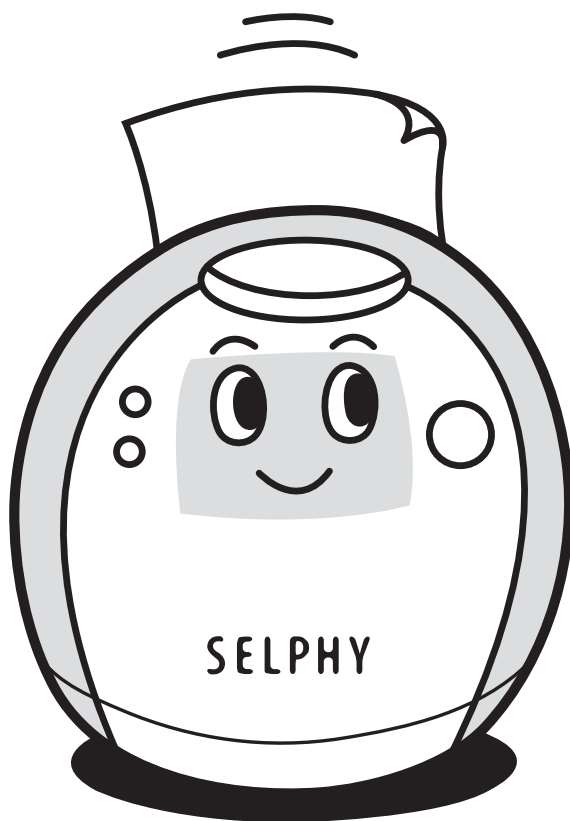
Canon

SELPHY ES3

COMPACT PHOTO PRINTER

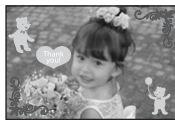
プリンターユーザーガイド

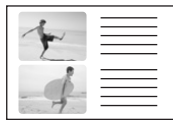
CDI-J363-010 XXXXXXX PRINTED IN JAPAN

セルフィーでできること

セルフィーを使って楽しく写真を印刷しましょう

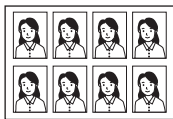
おたのしみ印刷する（p.40）

画像を思い通りにアレンジしてたのしい印刷ができます。

フレームをつける（p.42）

スタンプをつける（p.43）

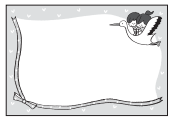
カレンダーをつくる（p.45）

絵日記風に印刷する（p.47）

ふきだしをつける（p.48）

効果をつけて印刷する（p.50）

証明写真をつくる（p.51）

動画を印刷する（p.53）

金色、銀色に印刷する（p.42、43）

金、銀印刷対応のイージーフォトパックを使うと、金色や銀色に印刷できます。

おたのしみ印刷のフレームやスタンプを金色や銀色で印刷する

パソコンを使って一歩進んだアレンジをする（p.90）。

付属のソフトウェア「Ulead Photo Express LE」のフレームとおこのみのテキストを金色や銀色で印刷する

付属のソフトウェア「SELPHY Contents Utility」でパソコンからプリンターにフレームとスタンプを追加（更新）する

印刷の設定をする（p.54）

日付を入れる（p.55）

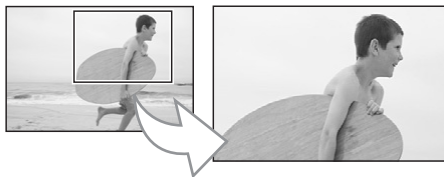
画像番号をつける（p.55）

写真にフチをつける（p.55）

レイアウトを選んで印刷する（p.57）

赤目を補正する（p.55）

画像の明るさを調整する（p.58）

トリミングする（P.33）

画像の一部を拡大して印刷する

焼き増し印刷する（p.70）

印刷の履歴を残して、メモリーカードを差し込まずに印刷できます。

お気に入り画像を登録する（p.60）／印刷する（p.62）

メモリーカード内の気に入った画像をプリンターに登録できます。
プリンターに登録した画像をメモリーカードを差し込まずに印刷できます。

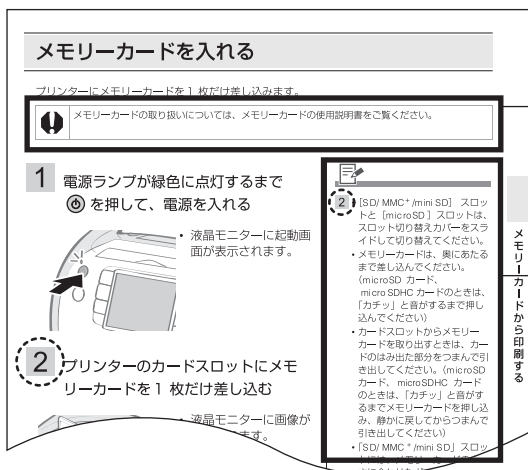
目次

目次

このガイドについて

プリンターをお使いになる前に、必ずこのガイドの「安全上のご注意」(p.108) と「取り扱い上のご注意」(p.110) をお読みください。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。使用説明書にしたがって正しい取り扱いをしてください。

このガイドの表記について

プリンターを正しく動作させるための注意事項や制限事項を記載しています。

プリンターを使用するにあたって知っておくと便利なこと、参考になることを記載しています。番号は、操作手順の番号に対応しています。

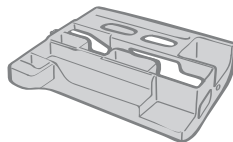
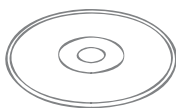
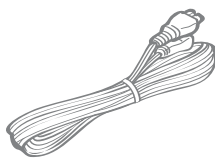
- セルフィー ES シリーズでは、「イージーフォトパック」という用紙とインクが一体型になったカートリッジを使用します。このガイドでは、これを指すときに「イージーフォトパック」、または「カートリッジ」と表記します。
- このプリンターは、SD* メモリーカードやマルチメディアカードをはじめとする、さまざまな種類のメディアがお使いになれます（p.30）。
  このガイドでこれらすべてを指すときは、「メモリーカード」と表記します。
  * Secure Digital （著作権保護システム）の略
- このガイドに記載されている「カメラ」とは、SELPHY ES3 対応のデジタルカメラおよびデジタルビデオカメラです。このガイドでは、主にキヤノン製デジタルカメラを使用して説明します。
- このガイドでは、液晶モニターの画面例に、「P」（ポストカードサイズ）のイージーフォトパックが表示されているものを使用しています。
- このガイドで使用されているイラストや画面表示は、実際とは異なる場合があります。

準備する

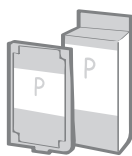
箱に入っているものを確認する

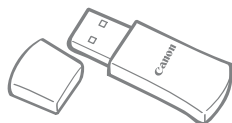
箱の中には以下のものが入っています。万一、不足のものがございましたら、お手数ですがお買い求めの販売店までご連絡ください。

プリンター本体

お試し用イージーフォトパック（ポストカードサイズ）5 枚分

クリーナー（本体の中に収納されています）

Compact Photo Printer Solution Disk（コンパクトフォトプリンターソリューションディスク）

電源コード

- SELPHY はじめて BOOK
- プリンターユーザーガイド（本書）
- サポートガイド
- 保証書

別売品について

イージーフォトパック

用紙とインクが一体型のカートリッジ。
用紙サイズによってイージーフォトパックは異なります。下表の「イージーフォトパックの種類」をご覧ください。

Bluetooth ユニット BU-30

Bluetooth 対応の携帯電話から、ワイヤレスで印刷できます(p.79)。

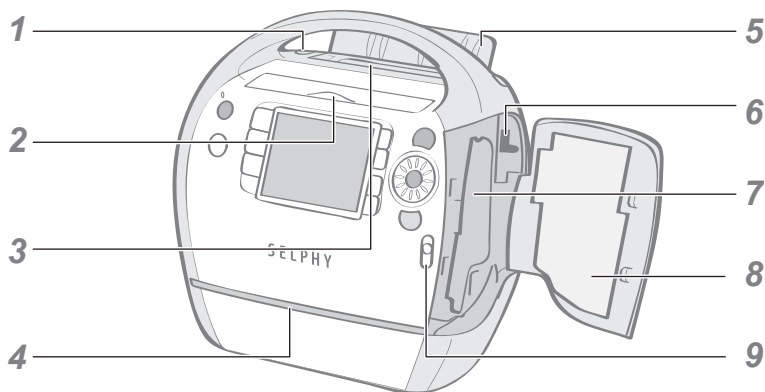
イージーフォトパックの種類

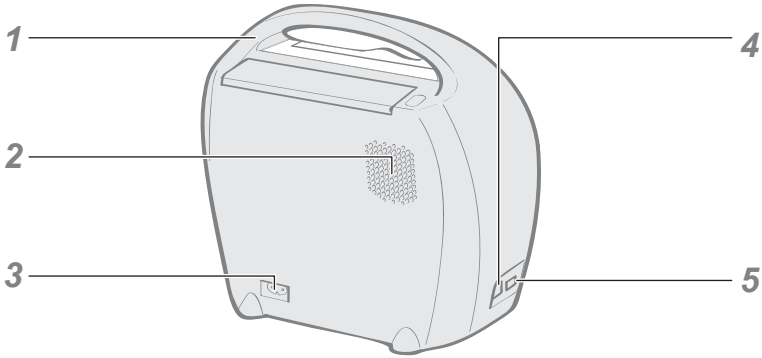
金、銀印刷対応のイージーフォトパック（E-P20G、E-P20S）を使って細い線や文字を印刷すると、かすれたりつぶれたりする場合があります。

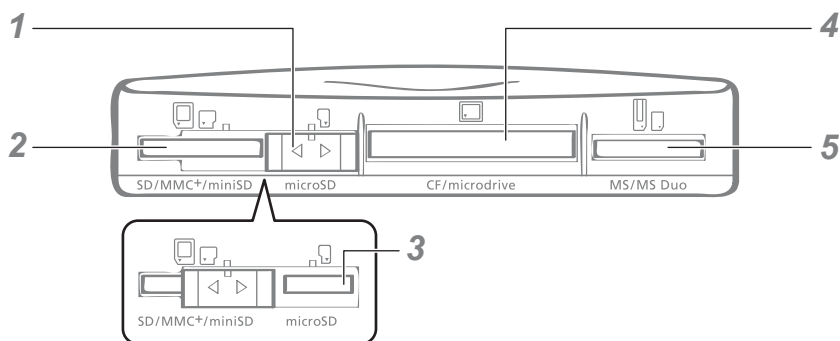
用紙サイズ	インクの種類	名称（品番）	枚数	イージーフォトパックの色
ポストカードサイズ（100 × 148mm）	カラー	Easy Photo Pack E-P50	50	緑
	カラー／金	Easy Photo Pack E-P20G	20	金
	カラー／銀	Easy Photo Pack E-P20S	20	銀
	白黒	Easy Photo Pack E-P25BW	25	グレー
L サイズ（89 × 119mm）	カラー	Easy Photo Pack E-L100	100	青
		Easy Photo Pack E-L50	50	
カードサイズ（54 × 86mm）	カラー	Easy Photo Pack E-C25	25	オレンジ
		Easy Photo Pack E-C25L*	25	

* Easy Photo Pack E-C25L はカードサイズのシール紙です。

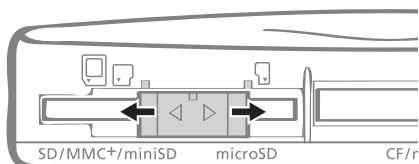
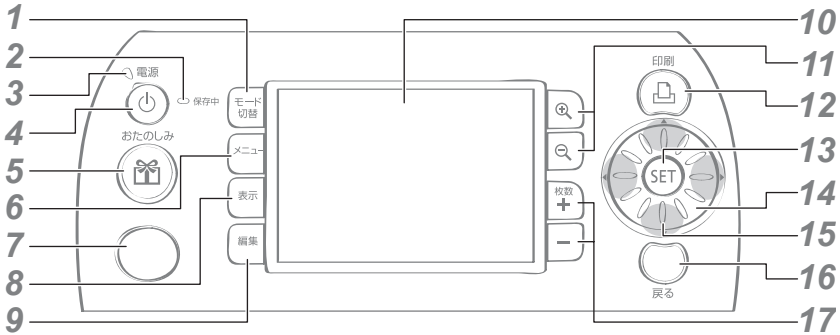
各部の名称と機能

前面

1	排紙口ボタン	排紙口カバーを手動で開けたいときに使います。
2	カードスロットカバー	メモリーカードまたはメモリーカードの入ったカードアダプターをカードスロットに入れるときに開けます。
3	排紙口（用紙受け部）	印刷された用紙は、ここに出てきます。
4	一時排紙口	印刷中、一時的に用紙が出てきます。
5	排紙口カバー	印刷を開始すると自動的に開きます。
6	カートリッジレバー	下に押し下げて、イージーフォトパックを取り出します。
7	カートリッジ差し込み口	イージーフォトパックを差し込みます。
8	カートリッジカバー	イージーフォトパックを交換するときに開けます。
9	カートリッジカバーレバー	上に押し上げて、カートリッジカバーを開けます。

背面

1	キャリングハンドル	持ち運ぶときに使用します（p.107）。
2	通風孔	プリンター内の熱を逃がし、本体の温度が高くなるのを防ぎます。
3	AC IN（電源入力）端子	電源コードを接続します。
4	パソコン接続用 USB 端子	市販の USB ケーブルでパソコンと接続します。
5	カメラ接続用 USB 端子	カメラに付属しているインターフェースケーブルでカメラを接続したり、別売の Bluetooth ユニットを接続します。

カードスロット

1	スロット切り替えカバー	SD/MMC+/miniSD スロットと microSD スロットを切り替えます。
2	SD/MMC+/miniSD スロット	SD メモリーカード、マルチメディアカードなどを差し込みます（p.30）。
3	microSD スロット	microSD カードなどを差し込みます（p.30）。
4	CF/microdrive スロット	CF カード、マイクロドライブなどを差し込みます（p.30）。
5	MS/MS Duo スロット	メモリースティック、メモリースティックデュオなどを差し込みます（p.30）。

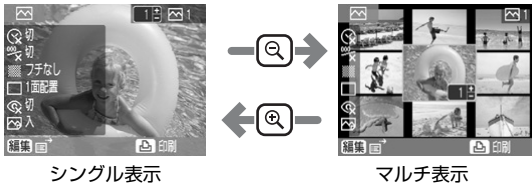
カードスロットの切り替えについて

スロット切り替えカバーを左右にスライドさせると、「SD/MMC+/miniSD」スロットと「microSD」スロットを切り替えられます。

操作部

1	▢（モード切替）ボタン	モード切替メニューを表示します（p.18）。
2	保存中ランプ	内蔵メモリーの状態を知らせます。 橙点滅：プリンターに画像を登録中
3	電源ランプ	プリンターの状態を知らせます。 緑点灯：電源オン／赤外線通信中 緑点滅：印刷中 緑点滅（速）：Bluetooth 通信中／カメラダイレクト通信中
4	⏻（電源）ボタン	電源ランプが緑色に点灯するまで押すと、プリンターの電源が入ります。
5	🎁（おたのしみ）ボタン	おたのしみ印刷メニューを表示します（p.40）。
6	▢（メニュー）ボタン	メインメニューを表示します（表示されるメニュー項目は、印刷モードによって異なります）。 すべてを印刷（p.37） DPOF 印刷（p.38） オートプレイ（p.39） 印刷の設定（p.54） 本体の設定（p.102） お気に入り画像の登録（p.60） プロテクト（p.63） 消去（p.66）
7	赤外線通信ポート	携帯電話からの赤外線を受信します。
8	▢（表示）ボタン	選んだ画像の情報を表示します（p.16）。

9	▢（編集）ボタン	編集メニューを表示します。 トリミング（p.33） レイアウト（p.35） 日付絞り込み（p.36）
10	液晶モニター	画像や各種設定画面、エラーメッセージを表示します。
11	🔍 🔍（拡大／縮小）ボタン	画像を拡大／縮小表示します（p.15）。
12	🖶（印刷）ボタン	印刷をはじめます。
13	SET（SET）ボタン	各設定の決定をします。
14	イージースクロールホイール	▲ / ▼ / ◀ / ▶ の代わりに操作をします（一部機能を除く）（p.20）。
15	▲ ▼ ◀ ▶（上下左右）ボタン	画像の選択、項目移動、設定値の変更、トリミング枠の移動などをします。
16	◯（戻る）ボタン	1 つ前の画面に戻ります。 印刷をキャンセルします。
17	⊞ ⊟（枚数）ボタン	選んだ画像の印刷枚数を指定します。

液晶モニター

マルチ表示とシングル表示について

- はじめてプリンターの電源を入れて、画像が表示されている画面を「マルチ表示」と呼びます。
- マルチ表示で を押すと、画像が 1 枚だけ表示されます。この画面を「シングル表示」と呼びます。 で「マルチ表示」に戻ります。

シングル表示　　マルチ表示

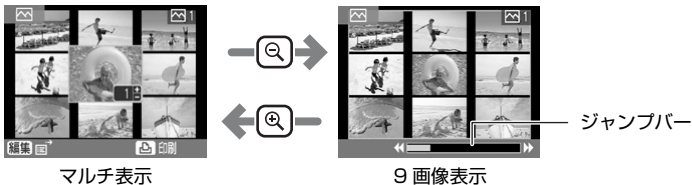
- 次に電源を入れたときの表示は前回電源を切ったときと同じ（「マルチ表示」または「シングル表示」）になります。
- このガイドでは、操作手順の画面例として「シングル表示」を使用しています。

拡大表示について

「シングル表示」で を押して、画像を拡大して表示できます。 で「シングル表示」に戻ります。

9 画像ずつの表示切り替えについて

「マルチ表示」で を押すと 9 画像表示に切り替わり、画面下にジャンプバーが表示されます。◀ / ▶ で前または次の 9 画像を表示できます。 で「マルチ表示」に戻ります。

マルチ表示　　9 画像表示

情報の表示について

▢（表示）を押して、画像の情報表示を切り替えられます。

「情報表示なし」はシングル表示、拡大表示のときのみです。

液晶モニターの表示例

表示例は、「情報表示あり」の画面です。

1	表示している画像の印刷枚数	現在表示している画像の印刷枚数を表示します。
2	撮影日時	撮影した日時を表示します。
3	画像番号	画像番号を表示します。
4	メモリーカード	メモリーカードが差し込まれているスロットを表示します（印刷モードが［基本印刷］のときのみ）。 SD：「SD/MMC+/miniSD」スロット SD：「microSD」スロット CF：「CF/microdrive」スロット MS：「MS/MS Duo」スロット
5	再生画像番号／総画像数	メモリーカード内（またはプリンターの内蔵メモリー内）にある総画像数と現在の再生画像番号を表示します。
6	総印刷枚数	印刷する画像の総印刷枚数を表示します。
7	記録画素数	記録画素数を表示します。動画の場合は、記録時間を表示します（印刷モードが［基本印刷］のときのみ）。

8	用紙の種類	用紙の種類を表示します。 P ： ポストカードサイズ L ： L サイズ C ： カードサイズ C Label ： カードサイズ 全面シール紙 G ： ポストカードサイズ（金印刷対応） S ： ポストカードサイズ（銀印刷対応） BW ： ポストカードサイズ（白黒）
9	用紙残量	イージーフォトパック内の用紙残量の目安を表示します。 ： 1/2 以上の用紙が残っています（お試し用イージーフォトパックをお使いの場合、標準品とは異なるため は表示されません）。 ： 1/4 以上の用紙が残っています。 ： 1/8 以上の用紙が残っています。 ： 用紙がありません。 表示なし： 残量が不明です。
10	プロテクト	画像をプロテクトしているときに表示します（印刷モードが［お気に入り画像印刷］のときのみ）。
11	操作ガイダンス	操作の案内を表示します。指示にしたがって操作を進めます。

印刷モードの切り替えについて

▢（モード切替）を押すと、モード切替メニューが表示されます。
◀ / ▶ で印刷モードを選び、Ⓢ で各モードの画像（または印刷履歴）を選ぶ画面が表示されます。

モード	内容
基本印刷（p.32、77、81）	メモリーカード、携帯電話（赤外線）、パソコンから印刷します。
お気に入り画像印刷（p.62）	［お気に入り画像の登録］（p.60）でプリンターの内蔵メモリーに登録した画像から選んで印刷します。
焼き増し印刷（p.70）	これまでに印刷した履歴のリストから焼き増ししたい印刷履歴を選んで印刷します。

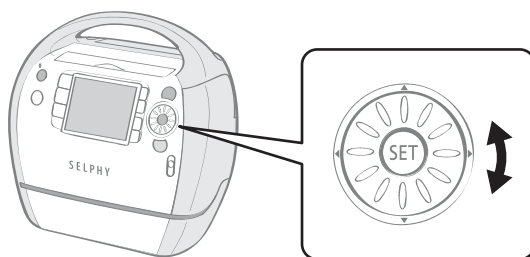
- プリンターに画像を登録しているときや印刷履歴があるときは、メモリーカードを差し込まなくても印刷できます。
- カメラと接続しているとき、Bluetooth ユニットをプリンターに差し込んでいるとき以外は、いつでもモード切替メニューを表示できます。
- 印刷モードを選択中に ▢（モード切替）を押すと、選択しているモードの画像（または印刷履歴）を選ぶ画面が表示されます。
- 印刷モードを選択中に Ⓖ、▢（メニュー）を押すと、選択しているモードのおたのしみ印刷メニュー、メインメニューが表示されます。ただし、［焼き増し印刷］を選択しているときに Ⓖ を押しても、おたのしみ印刷メニューは表示されません。

ジャンプ機能について

印刷モードが［基本印刷］、［お気に入り画像印刷］のとき、シングル表示や［おたのしみ印刷］の画像選択画面などで ▲ を押すと、ジャンプ画面になります。
▲ / ▼ で表示先を指定し、◀ / ▶ で目的の画像へジャンプします。

10 枚ジャンプ	10 枚先の画像を表示します。
50 枚ジャンプ	50 枚先の画像を表示します。
100 枚ジャンプ	100 枚先の画像を表示します。
選択画像ジャンプ	印刷枚数を指定している画像や［お気に入り画像の登録］、［プロテクト］、［消去］で ✔ が入っている画像を表示します。
日付ジャンプ	各撮影日の最新画像を表示します。

イージースクロールホイールについて

▲ / ▼ / ◀ / ▶ の代わりにイージースクロールホイールを回して、画像選択、メニュー項目間の移動、トリミング枠や画像の回転などの操作ができます。

5 コマ画像送りについて

印刷モードが［基本印刷］、［お気に入り画像印刷］のとき、シングル表示や［おたのしみ印刷］の画像選択画面などでイージースクロールホイールを速く回すと、画像が 5 枚、画面下に並んで表示されます。
回し続けると、画像は 1 コマずつ送られ、左上に大きく表示されている画像を選べます。

メモリーカード内（またはプリンターの内蔵メモリー内）に画像が 5 枚以上ないときは、5 コマ画像送りの表示になりません。

イージーフォトパックを準備／交換／保管する

印刷したい用紙サイズに合わせて、イージーフォトパックを取り替えます。

イージーフォトパックを準備する

このプリンターでは、用紙とインクが一体となったカートリッジ（イージーフォトパック）を使用します（p.9）。印刷用途に合わせてイージーフォトパックを準備します。

- イージーフォトパック開封時には、中身を確認してください。万一、損傷があった場合は、お買い求めの販売店にご連絡ください。
- 印刷の種類によっては、使用できないイージーフォトパックがあります。以下の表でご確認ください。

印刷の種類 ＼ インクの種類	かんたん印刷	すべてを印刷	DPOF印刷	オートプレイ	おたのしみ印刷							
					フレーム	スタンプ	カレンダー	マルチレイアウト	ふきだし	プリント効果	証明写真	ムービープリント
カラー	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
白黒	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○*	○	○
金／銀	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	×	×

○：使用可能
×：使用不可

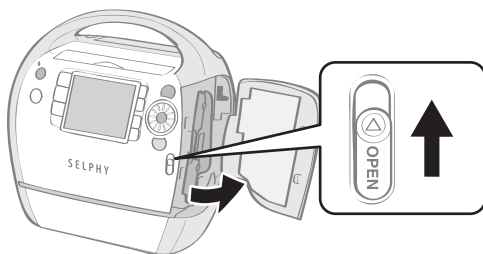
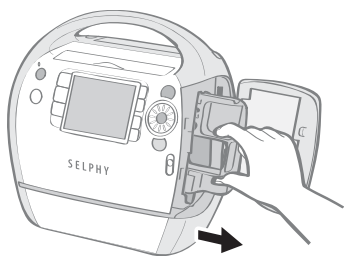
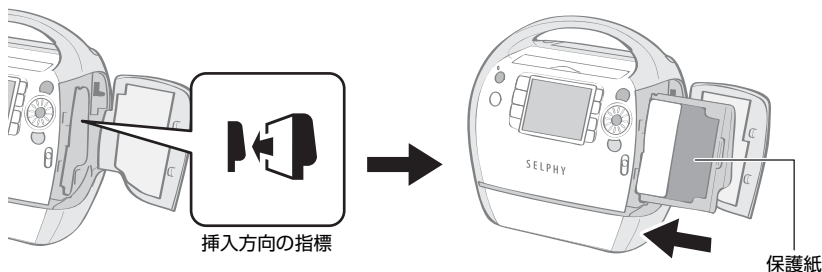
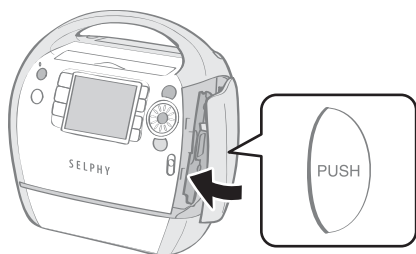
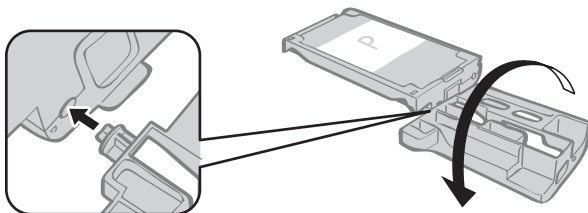
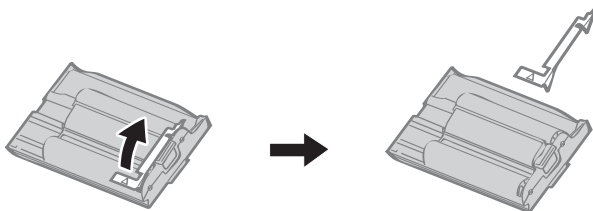
* ［セピア］、［白黒］、［ポジフィルム］、［色白肌］、［褐色肌］のときは使用できません。

：フレーム
：スタンプ
：カレンダー
：マルチレイアウト
：ふきだし
：プリント効果
：証明写真
：ムービープリント

イージーフォトパックをプリンターに差し込む

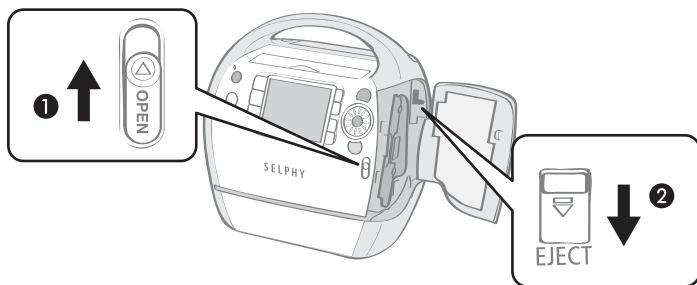
- イージーフォトパックのインクリボンに触れたり、インクリボンや用紙を引き出したりしないでください。枚数分の印刷ができなくなったり、印刷不良や紙詰まりの原因になったりします。
- 汗や水のついた手で、イージーフォトパックを持たないでください。
- セルフィー ES シリーズ専用のイージーフォトパックをお使いください（CP シリーズ用は使用できません）。
- 強い力や振動を加えないでください。
  用紙がイージーフォトパックの端にあるツメから外れることがあります。その場合は、指で押して、ツメの内側に入れるようにしてください。

1 インクリボンにたるみがないか、用紙がイージーフォトパックにきちんと収まっているか確認する

2 カートリッジカバーレバーを押し上げ、カートリッジカバーを開ける

3 プリンターの中にクリーナーが入っている場合は、指を入れて取り出す

4 本体内のイージーフォトパック挿入方向の指標に合わせて、イージーフォトパックをカチッと音がするまで差し込む

5 PUSH マークの部分を押して、カートリッジカバーを閉じる

1
- プリンターにイージーフォトパックを入れるときにインクリボンが引っかかるほどたるんでいるときは、クリーナーを差し込み、ゆっくり回してたるみを取ってください。
- 回しすぎると、枚数分の印刷ができなくなります。

4
- イージーフォトパック表面の色紙は保護紙です。取らずにセットしてください。
- お使いのイージーフォトパックによっては、裏面にオレンジ色のストッパーが付いている場合があります。その場合はストッパーを取り除いてからプリンターに差し込んでください。

イージーフォトパックを交換する

用紙がなくなったり、違うサイズの用紙に印刷するときは、イージーフォトパックを交換します。

- 給紙中、印刷中、排紙中は、イージーフォトパックを抜かないでください。
- イージーフォトパックを交換するときは、排紙口にある用紙をすべて取り除いてください。
- 用紙を使い切ったイージーフォトパックは、絶対に再使用しないでください。誤動作や故障の原因になります。

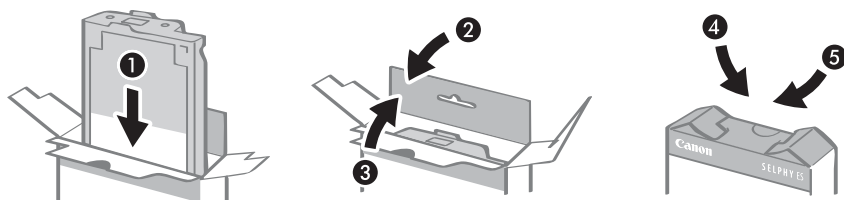
1 カートリッジカバーレバーを押し上げ（❶）、カートリッジカバーを開けたら、カートリッジレバーを押し下げる（❷）

- イージーフォトパックが出てきます。

2 イージーフォトパックを取り出す

3 「イージーフォトパックをプリンターに差し込む」（p.22）の手順にしたがって、別のイージーフォトパックを差し込む

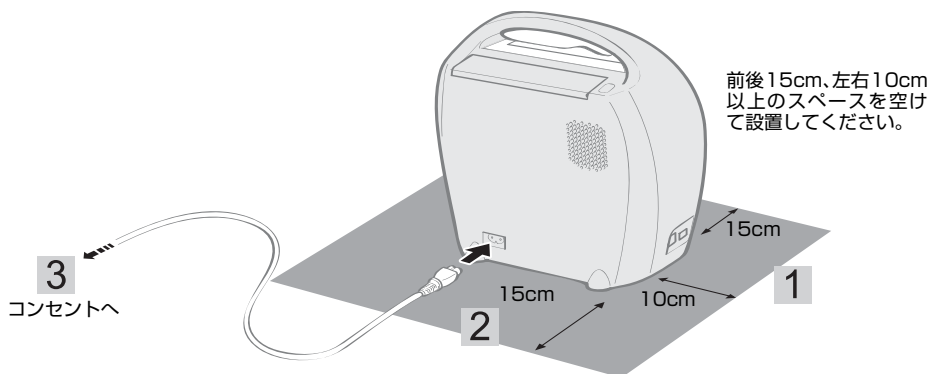
3
- 差し込んだイージーフォトパックの種類と用紙（インク）の残量は、印刷確認画面／印刷中画面あるいは待機画面のアイコンで確認できます（p.17）。
- 電源を入れた直後、またはカートリッジカバーの開閉直後は、残量アイコンは表示されません。1 枚以上印刷すると、残量アイコンが表示されます。

イージーフォトパックを保管する

	イージーフォトパックを保管するときは、プリンターから取り出し、梱包されていた箱に入れてください。

使用済みカートリッジ回収のご案内
キヤノンでは地球環境保全と資源の有効活用を目的に、使用済みカートリッジの回収を行っています。使い終わったカートリッジは、お近くの販売店等に設置されたキヤノンカートリッジ回収ボックスまでお持ち込みいただくよう、ご協力お願いいたします。回収したカートリッジは、各部材毎に適切な方法でリサイクル処理いたします。なお、SELPHY で印刷後、カートリッジ内に残る写真の潜像は、処理過程において、復元できないように破壊・廃却し、潜像の利用・復元等は一切いたしません。

プリンターを設置／接続する

安全にお使いいただくために、プリンターは次のように設置、接続してください。

	• ぐらついた台の上や、傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。 頭や足の上などに落下すると、けがの原因になります。 • 電源コードが足などに引っかからないよう、設置場所にご注意ください。 • 背面の通風孔をふさがないようにしてください。

1 平らな所にプリンターを置く

2 プリンターに、付属の電源コードを接続する

3 電源プラグをコンセントに差し込む

印刷に関するご注意

「メモリーカードから印刷する」、「お気に入り画像を印刷する」、「焼き増し印刷する」、「カメラから印刷する」、「携帯電話から（無線で）印刷する」、「パソコンから印刷する」のすべてに共通の注意事項です。

- 電源を入れた直後または印刷中に、イージーフォトパックを抜いたり、カートリッジカバーを開けたりしないでください。故障の原因になります。
- 本機の動作中、用紙が一時的に本体から外に出てきますが、動作終了まで用紙には手を触れないでください。印刷ができなくなったり、故障の原因になります。
- 印刷された用紙を排紙口（用紙受け部）に 50 枚以上ためないようにしてください。
- 印刷中は排紙口カバーを閉じないでください。誤って閉じてしまった場合は、排紙口ボタンを押して排紙口カバーを開けてください。
- プリンター内部が一定温度以上になると、一時的に印刷を中断することがあります。温度が下がると自動的に印刷が再開されますので、しばらくお待ちください（周囲の温度が高い場合や、連続して多くの枚数を印刷している場合などに発生することがあります）。
- 一度印刷した用紙には、再度印刷しないでください。

メモリーカードから印刷する

プリンターにメモリーカードを差し込み、画像を印刷します。

- 本機にカメラやパソコンが接続されていないことを確認してください。
- 本機は、DCF 規格の画像データ（Exif Print 準拠）、および DPOF（Ver. 1.00 準拠）に対応しています。
- パソコンで編集した画像は、正しく表示・印刷できないことがあります。
- 携帯電話で撮影した画像を印刷する場合、撮影時に設定された画像サイズによっては正しく表示・印刷できないことがあります。
- 本機では動画の再生はできません。

使用できるメモリーカード

お使いのメモリーカードについて

- 以下の表に記載されたすべてのメモリーカードの動作を保証するものではありません。
- メモリーカードに新たにラベルやシールを貼らないでください。メモリーカードがカードスロットに詰まって取り出せなくなる恐れがあります。
- カメラで初期化したメモリーカードをお使いください。パソコンで初期化したメモリーカードの場合、画像を認識できないことがあります。
- アダプターが必要なメモリーカードは、必ずアダプターを使用してカードスロットに差し込んでください。アダプターを使用せずにカードスロットに差し込むと、取り出せなくなる恐れがあります。

スロット	メモリーカード
SD/MMC+/miniSD	SD メモリーカード miniSD カード SDHC メモリーカード miniSDHC カード マルチメディアカード MMCplus カード HC MMCplus カード
	MMCmobile カード MMCmicro カード RS-MMC*1 カード
microSD	microSD カード microSDHC カード
CF/microdrive	CF カード マイクロドライブ
	xD-Picture Card*2
MS/MS Duo	メモリースティック メモリースティック PRO メモリースティック デュオ メモリースティック PRO デュオ
	メモリースティック マイクロ

■：専用のアダプターが必要です。ご自身でご用意ください。

*1　Reduced-Size MultiMediaCard

*2　動作確認済みアダプター：富士フイルム株式会社製 DPC-CF

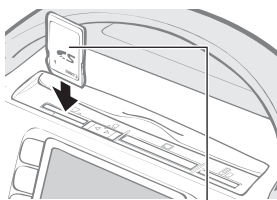
メモリーカードを入れる

プリンターにメモリーカードを 1 枚だけ差し込みます。

メモリーカードの取り扱いについては、メモリーカードの使用説明書をご覧ください。

1 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

• 液晶モニターに起動画面が表示されます。

2 プリンターのカードスロットにメモリーカードを 1 枚だけ差し込む

• 液晶モニターに画像が表示されます。

2
• ［SD/MMC+/miniSD］スロットと［microSD］スロットは、スロット切り替えカバーをスライドして切り替えてください。
• メモリーカードは、奥にあたるまで差し込んでください（microSD カード、microSDHC カードのときは、「カチッ」と音がするまで押し込んでください）。
• カードスロットからメモリーカードを取り出すときは、カードのはみ出た部分をつまんで引き出してください（microSD カード、microSDHC カードのときは、「カチッ」と音がするまでメモリーカードを押し込み、静かに戻してからつまんで引き出してください）。
•「SD/MMC+/miniSD」スロットには、メモリーカードの大きさに合わせたガイド（溝）があります。ガイドに合わせて小さいメモリーカード（miniSD カードなど）を奥側へ差し込んでください。
• DPOF 印刷を行うかどうかの確認画面が表示されたときは、［OK］または［キャンセル］を選び、以下のページの操作にしたがってください。
［OK］：38 ページの手順 3
［キャンセル］：32 ページ

選んだ画像を印刷する（かんたん印刷）

画像を選び、印刷する枚数をそれぞれ指定して、まとめて印刷します。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.31）

2 ◀ / ▶ で画像を選ぶ

3 ⊕ / ⊖ で印刷する枚数を指定する

4 ⎙ を押す

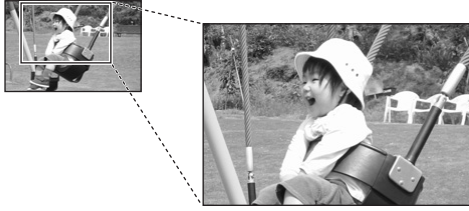
- 印刷がはじまります。

2
- ▢（表示）を押すと、画像情報の表示を切り替えられます（p.16）。
- ▢（編集）を押すと、編集メニューが表示され、画像を編集して印刷できます（p.33、35、36）。

3
- 1 画像につき、99 枚まで設定できます。
- フチや日付など印刷時の設定については、あらかじめ［印刷の設定］で設定してください（p.54）。
- 複数の画像をまとめて印刷したいときは、手順 2 と 3 を繰り返します。

4
- すべての画像の印刷枚数が「0 枚」のときに ⎙ を押すと、表示している画像を 1 枚だけ印刷します。

画像の一部を拡大して印刷する（トリミング）

画像のおこのみの部分を切り抜いて印刷します。

1 32 ページの手順 2 で ▢（編集）を押す

- 編集メニューが表示されます。

2 ▲ / ▼ で［トリミング］を選び、(SET) を押す

- トリミングの設定画面が表示されます。

3 ▢（表示）でトリミング枠を回転させて、縦横を決める

1 • 640 × 480画素よりも小さい画像、5616 × 3744 よりも大きい画像、縦横比 16:9 よりも細長い画像はトリミングできません。
• かんたん印刷では、最大 50 画像までトリミング設定できます。

3 • ［おたのしみ印刷］の［スタンプ］（p43）、［カレンダー］（p.45）、［マルチレイアウト］（p.47）、［ふきだし］（p.48）、［証明写真］（p.51）でも、手順 3 以降の操作で画像をトリミングできます。

メモリーカードから印刷する

4 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でトリミングする位置を決める

5 ⊕ / ⊖ でトリミング枠の大きさを決める

6 (SET) を押す

- トリミングが設定され、画像を選ぶ画面に戻ります。

7 (印刷) を押す

- 印刷がはじまります。

6 • トリミングを解除したいときは、▢（編集）を押して、編集メニューの［トリミング解除］を選びます。

7 • 印刷が終了すると、トリミングの設定は解除されます。
• かんたん印刷では、(印刷) を押すと、トリミング設定した画像と、他に印刷枚数を指定していた画像を一緒に印刷します。

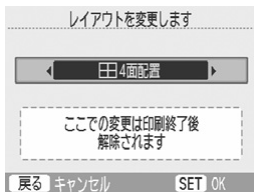
1 枚の用紙に画像を並べる（レイアウト）

1 枚の用紙に印刷する画像数を一時的に設定して印刷します。

1 32 ページの手順 2 で ▢（編集）を押す

• 編集メニューが表示されます。

2 ▲ / ▼ で［レイアウト］を選び、SET を押す

3 ◀ / ▶ でおこのみのレイアウトを選び、SET を押す

• レイアウトが設定され、画像を選ぶ画面に戻ります。

4 印刷ボタンを押す

• 印刷がはじまります。

3 • 変更できるレイアウトは、［印刷の設定］の［レイアウト］（p.57）と同様です。
• ここで設定した内容は、［印刷の設定］の［レイアウト］には反映されません。
• レイアウトに合わせて、⊞ / ⊟ で印刷枚数を指定します。画像の配置は指定できません。
• トリミング設定したあとに、レイアウトを変更すると、トリミング設定を変更するかどうかを確認する画面が表示されます。［OK］を選ぶと、トリミング設定が最適になるように自動で変更されます。
• トリミングや印刷枚数の設定をしたあとに［インデックス］を選ぶと、画像の指定や印刷枚数の設定を解除するかどうかを確認する画面が表示されます。［OK］を選ぶと、これらの設定が解除され、レイアウトが［インデックス］に設定されます。

4 • 印刷が終了すると、レイアウトの設定は解除されます。

日付で絞り込んで画像を選ぶ

撮影した日付で画像を絞り込んでから、画像を選んで印刷します。

1 32 ページの手順 2 で ▢（編集）を押す

- 編集メニューが表示されます。

2 ▲ / ▼ で［日付絞り込み］を選び、(SET) を押す

3 ▲ / ▼ で日付を選び、(SET) を押す

- 指定した撮影日の画像を選ぶ画面が表示されます。

4 ◀ / ▶ で画像を選ぶ

5 (印刷) を押す

- 印刷がはじまります。

3 • 選んでいる撮影日内に複数の画像があるときは、◀ / ▶ を押して画像を確認できます。

4 • ⊕ / ⊖ で印刷枚数を指定します。
• 日付の絞り込みを解除したいときは、▢（編集）を押して、編集メニューの［日付絞り込み解除］を選びます。

5 • 印刷が終了すると、日付の絞り込みは解除されます。

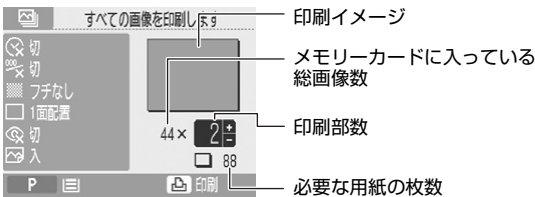
すべての画像を印刷する

メモリーカード内の（またはプリンターに登録している）すべての画像を印刷します。
印刷モードが［基本印刷］、［お気に入り画像印刷］のときに、メインメニューから選べます。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.31）

2 ▢（メニュー）を押して ▲ / ▼ で［すべてを印刷］を選び、SET を押す

3 設定の内容を確認する

4 印刷ボタン を押す

- 印刷がはじまります。

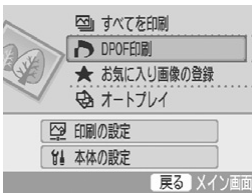
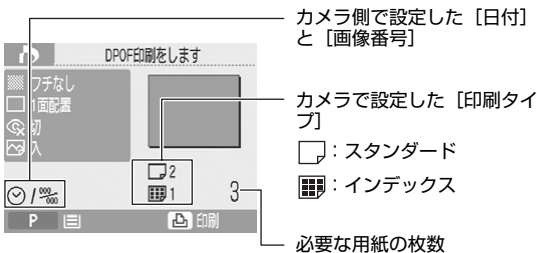
2 ・プリンターに登録しているお気に入り画像をすべて印刷するときは、▢（モード切替）を押して、◀ / ▶ で印刷モードを［お気に入り画像印刷］に切り替えてください（p.18）。

3 ・ ⊕ / ⊖ で印刷部数を指定できます。

カメラで指定した画像を印刷する（DPOF 印刷）

印刷する画像や印刷時の設定をあらかじめカメラ側で設定して印刷します。
DPOF の設定方法については、お使いのカメラの使用説明書をご覧ください。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む （p.31）

2 （メニュー）を押して ▲ / ▼ で［DPOF 印刷］を選び、SET を押す

3 設定の内容を確認する

4 を押す

- 印刷がはじまります。

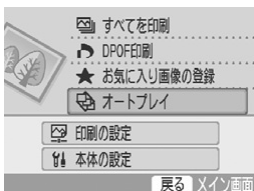
2
- ［DPOF 印刷］は、印刷モードを［基本印刷］にして、カメラで DPOF の設定をした画像が入っているメモリーカードを入れたときのみ表示されます。

3
- 日付と画像番号はDPOFの設定が反映されます。プリンター側では変更できません。
- キヤノン製カメラで［印刷タイプ］を［スタンダード］に設定している場合は、以下の項目はプリンター側の設定が反映されます。あらかじめ［印刷の設定］（p.54）で設定してください。
  ［フチ］
  ［レイアウト］*1
  ［赤目補正］
  ［自動写真補正］
  ［画質調整］*2
  *1 プリンター側で［レイアウト］を［インデックス］に設定していても、［1 面配置］で印刷されます。
  *2 カメラ側で［印刷タイプ］を［インデックス］に設定していても、プリンター側の設定が反映されます。

自動再生中に画像を選んで印刷する（オートプレイ）

メモリーカード内の（またはプリンターに登録している）すべての画像を自動再生し、再生中に一時停止をして画像を印刷します。
印刷モードが［基本印刷］、［お気に入り画像印刷］のときに、メインメニューから選べます。
画像の再生間隔は３秒です。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.31）

2 ▢（メニュー）を押して ▲ / ▼ で［オートプレイ］を選び、SET を押す

- 画像の読み込みが終了すると、オートプレイがはじまります。

3 印刷したい画像が表示されたら、SET または 印刷ボタン を押す

- オートプレイが一時停止します。

4 印刷ボタン を押す

- 印刷がはじまります。

2
- プリンターに登録しているお気に入り画像を自動再生して印刷するときは、▢（モード切替）を押して、◀ / ▶ で印刷モードを［お気に入り画像印刷］に切り替えてください（p.18）。
- あらかじめ［本体の設定］の［再生効果］（p.103）を設定しておくと、効果をつけて画像を再生できます。

3
- オートプレイ一時停止中に ◀ / ▶ を押すと、前の画像に戻ったり、次の画像に進んだりできます。

4
- フチや日付など印刷時の設定については、あらかじめ［印刷の設定］で設定してください（p.54）。

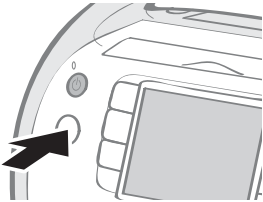
おたのしみ印刷する

おたのしみ印刷は画面の表示にしたがって設定を行うと、簡単に楽しい印刷ができます。
フレーム、スタンプ、カレンダー、マルチレイアウト、ふきだし、プリント効果、証明写真、ムービープリントの印刷ができます。

フレーム	画像にフレームをつけて印刷します。	
スタンプ	画像にスタンプをつけて印刷します。	
カレンダー	1ヶ月分のカレンダーと画像を、おこのみのレイアウトで印刷します。	
マルチレイアウト	絵日記風のレイアウトで印刷します。油性ペンなどで、手書きのメッセージを入れて楽しめます。	
ふきだし	画像にふきだしをつけて印刷します。ふきだし部分には、油性ペンなどで手書きのメッセージを入れて楽しめます。	
プリント効果	画像に効果をつけて印刷します。	
証明写真	仕上がりサイズを設定して、画像の一部を証明写真として印刷します。	
ムービープリント	動画をほぼ一定の間隔で静止画像として抽出し、1 枚の用紙に印刷します。	

メニューの操作方法（おたのしみ印刷）

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む（p.31）

2 を押す

• おたのしみ印刷メニューが表示されます。

3 ▲ / ▼ /◀ / ▶ で機能を選び、SET を押す

4 設定をして印刷する

• 各項目の設定方法はp.42－p.53をご覧ください。

2
• プリンターに登録しているお気に入り画像をおたのしみ印刷するときは、▢（モード切替）を押して、◀ / ▶ で印刷モードを［お気に入り画像印刷］に切り替えてください（p.18）。
• 印刷モードが［焼き増し印刷］のときは、おたのしみ印刷はできません。

3
• 白黒のイージーフォトパックが差し込まれているときは、［プリント効果］、［証明写真］、［ムービープリント］のみ表示されます（p.21）。
• 金、銀印刷対応のイージーフォトパックが差し込まれているときは、［フレーム］、［スタンプ］のみ表示されます（p.21）。

4
• 1つの画像に複数の機能を同時に使用できません。
• 各機能の設定ができる画像は、1 回の印刷につき 1 画像のみです（［マルチレイアウト］は選んだレイアウトのコマ数分画像を配置できます）。
• 途中でイージーフォトパックを変更したときは、変更後のイージーフォトパックのサイズに合わせて自動で設定（トリミングや位置など）が調整されます。
• 変更後のイージーフォトパックに対応していない機能や設定を選んでいるときは、おたのしみ印刷メニューに戻ります。
• 各機能の設定が終了すると、印刷確認画面（できあがりイメージ）が表示されます。を押すと、印刷がはじまります。

メニュー項目の設定方法

フレーム

1 ［おたのしみ印刷］で［フレーム］を選ぶ

- ［フレーム］の選びかたについては、「メニューの操作方法（おたのしみ印刷）」（p.41）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのジャンルを選び、SET を押す

4 ◀ / ▶ でおこのみのフレームを選び、SET を押す

3 • 付属のソフトウェア「SELPHY Contents Utility」を使って、プリンターにフレームを追加（更新）できます（p.95）。追加（更新）したフレームは［追加したフレーム］から選べます。

4 • 金、銀印刷対応のイージーフォトパックが差し込まれているときは、金、銀印刷対応のフレームのみ表示されます。

5 ⊕ / ⊖ で画像の大きさ、▲ / ▼ / ◀ / ▶ で画像の位置を調整して、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

6 設定内容を確認する

7 ⎙ を押す

- 印刷がはじまります。

5 • ▢（表示）を押すと、画像を回転させられます。
- 画像の大きさと位置を元に戻したいときは、▢（編集）を押して、編集メニューの［調整解除］を選びます。

6 • ⊞ / ⊟ で印刷枚数を指定します。

スタンプ

1 ［おたのしみ印刷］で［スタンプ］を選ぶ

- ［スタンプ］の選びかたについては、「メニューの操作方法（おたのしみ印刷）」（p.41）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのスタンプを選び、SET を押す

4 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみの場所にスタンプを配置して、SET を押す

5 ◀ / ▶ で項目を選び、SET を押す

- スタンプを追加したいときは、[追加する] を選び、手順 3 ～ 5 を繰り返します。

6 設定内容を確認する

7 を押す

- 印刷がはじまります。

2
- (編集) を押すと、編集メニューが表示され、画像の一部を拡大して (トリミング) 印刷できます (p.33)。
- 画像をトリミングするときは、トリミング枠についている を目印にして枠を回転させると、画像を正しい向きで印刷できます。

矢印は排紙の方向をあらわしています (ポストカードサイズのイージーフォトパックの場合は、矢印の方向が上になります)。

- トリミング設定できる画像は、1 回の印刷につき 1 画像のみです。

3
- 付属のソフトウェア「SELPHY Contents Utility」を使って、プリンターにスタンプを追加 (更新) できます (p.95)。
- 金、銀印刷対応のイージーフォトパックが差し込まれているときは、金、銀印刷対応のスタンプのみ表示されます。

4
- 1 つの画像に最大 30 個のスタンプを配置できます。
- (表示) を押すと、スタンプを回転させられます。
- スタンプの拡大、縮小はできません。

6
- ⊕ / ⊖ で印刷枚数を指定します。

カレンダー

1 ［おたのしみ印刷］で［カレンダー］を選ぶ

- ［カレンダー］の選びかたについては、「メニューの操作方法（おたのしみ印刷）」（p.41）をご覧ください。

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのレイアウトを選び、(SET) を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみの背景色を選び、(SET) を押す

4 ▲ / ▼ と ◀ / ▶ でカレンダーの各設定をし、(SET) を押す

4 • カレンダーの設定画面では、［年］、［月］、［週の開始］、［休日］を設定できます。
- ［休日］で設定された曜日は他の曜日と違う色で印刷されます。
- カレンダーの曜日名は、［本体の設定］の［言語］で設定している言語で印刷されます。

5 ◀ / ▶ で項目を選び、(SET) を押す

- 個別に休日を指定したいときは、［追加する］を選び、休日を指定します。

6 ◀ / ▶ で画像を選び、(SET) を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

7 設定内容を確認する

8 (印刷) を押す

- 印刷がはじまります。

5 • 休日を個別に指定するときは、▲ / ▼ / ◀ / ▶ で、休日指定したい日を選び、(SET) を押します。

（戻る）を押すと設定が完了し、手順 5 の画面が表示されます。

6 • （編集）を押すと、編集メニューが表示され、画像の一部を拡大して（トリミング）印刷できます（p.33）。

• 画像をトリミングして配置するときは、トリミング枠についている を目印にして枠を回転させると、画像を正しい向きで配置できます。

矢印の向きが上になります。

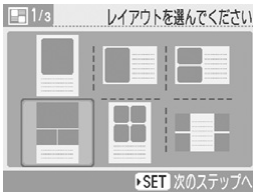
• トリミング設定できる画像は、1 回の印刷につき 1 画像のみです。

7 • (+) / (−) で印刷枚数を指定します。

マルチレイアウト

1 ［おたのしみ印刷］で［マルチレイアウト］を選ぶ

- ［マルチレイアウト］の選びかたについては、「メニューの操作方法（おたのしみ印刷）」（p.41）をご覧ください。

2 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのレイアウトを選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみの背景色を選び、SET を押す

4 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

- すべてのコマに画像を割り当てたあとに SET を押すと、印刷確認画面が表示されます。

4
- 画面の右端にレイアウトのプレビューが表示されます。
- 配置したい画像を選んで SET を押すと、画像に指定したコマ番号の数字と ✔ が入ります。◯（戻る）を押すと、✔ が外れます。
- 同じ画像を複数のコマに指定できます。
- 空白のコマは作れません。
- ▢（編集）を押すと、編集メニューが表示され、画像の一部を拡大して（トリミング）印刷できます（p.33）。
- 画像をトリミングして配置するときは、トリミング枠についている ⇧ を目印にして枠を回転させると、画像を正しい向きで配置できます。

矢印の向きが上になります。

- トリミング設定できる画像は、1 回の印刷につき、配置した画像の個数のみです。

5 設定内容を確認する

6 を押す

• 印刷がはじまります。

5 • ⊕ / ⊖ で印刷枚数を指定します。

ふきだし

1 [おたのしみ印刷] で [ふきだし] を選ぶ

• [ふきだし] の選びかたについては、「メニューの操作方法(おたのしみ印刷)」(p.41)をご覧ください。

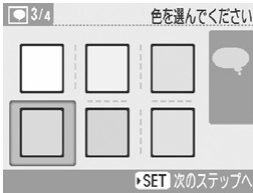
2 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみのふきだしを選び、SET を押す

2 • ▢(編集)を押すと、編集メニューが表示され、画像の一部を拡大して(トリミング)印刷できます(p.33)。
• 画像をトリミングするときは、トリミング枠についている を目印にして枠を回転させると、画像を正しい向きで印刷できます。

矢印は排紙の方向をあらわしています(ポストカードサイズのイージーフォトパックの場合は、矢印の方向が上になります)。

• トリミング設定できる画像は、1 回の印刷につき 1 画像のみです。

4 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でふきだしの色を選び、(SET) を押す

5 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ でおこのみの場所にふきだしを配置し、(SET) を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

6 設定内容を確認する

7 (印刷) を押す

- 印刷がはじまります。

5 • ▢（表示）を押すと、ふきだしを回転させられます。
• ふきだしの拡大／縮小はできません。

6 • ⊞ / ⊟ で印刷枚数を指定します。

プリント効果

周りを白く	画面中心をやわらかく切り取ったような効果が得られます。	
周りをやわらかく	画面中心はピントが合い、周辺に行くにしたがってやわらかくぼかしたような効果が得られます。	
全体をやわらかく	画面全体をやわらかくぼかしたような効果が得られます。	
光を十字に	画面の明るい点を十字に引き伸ばします。	
白くソフトに	画面全体に白っぽくソフトな効果が得られます。	
トイカメラ風に	トイカメラで撮影したような効果（周辺が暗く、コントラストが高い）が得られます。	
ノスタルジック	色あせた写真のような効果が得られます。	
セピア *1	セピア写真のような効果が得られます。	
白黒 *1	白黒写真のような効果が得られます。	
ポジフィルム *1	青、緑、赤色をより鮮やかにします。ポジフィルムのようにナチュラルで色鮮やかな効果が得られます。	
色白肌 *1 *2	人物の肌が色白になる効果が得られます。	
褐色肌 *1 *2	人物の肌が褐色になる効果が得られます。	

*1　白黒のイージーフォトパック（E-P25BW）をお使いの場合は表示されません。
*2　画像に人物以外の肌色が含まれているときは、その画像の色も変更されることがあります。
　　また、肌の色によっては、効果が表れないことがあります。

1 ［おたのしみ印刷］で［プリント効果］を選ぶ

- ［プリント効果］の選びかたについては、「メニューの操作方法（おたのしみ印刷）」（p.41）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ でおこのみのプリント効果を選び、(SET) を押す

• プリント効果の例が表示されます。

3 ◀ / ▶ で画像を選び、(SET) を押す

• 印刷確認画面が表示されます。

4 設定内容を確認する

5 (印刷) を押す

• 印刷がはじまります。

3 • できあがりのイメージが表示されるまで時間がかかる場合があります。

4 • ⊞ / ⊟ で印刷枚数を指定します。
• できあがりのイメージは実際の印刷物とは異なる場合があります。

証明写真

1 ［おたのしみ印刷］で［証明写真］を選ぶ

• ［証明写真］の選びかたについては、「メニューの操作方法（おたのしみ印刷）」（p.41）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で画像を選び、(SET) を押す

3 ▲ / ▼ と ◀ / ▶ で仕上がりサイズを設定し、(SET) を押す

4 画像をおこのみの大きさにトリミングし、(SET) を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

5 設定内容を確認する

6 (印刷) を押す

- 印刷がはじまります。

2
- 証明写真印刷ができるのは、キヤノン製カメラ（PowerShot シリーズや IXY DIGITAL シリーズ）の記録画素数「ラージ」と同じ記録画素数の画像のみです。

3
- 仕上がりサイズの設定画面では、長辺、短辺のサイズを設定できます。
- 画面右に表示される出来上がりレイアウトのプレビューは目安です。

4
- トリミングの操作については、「画像の一部を拡大して印刷する（トリミング）」（p.33）をご覧ください。
- トリミング枠のサイズは、設定した仕上がりサイズによって変わります。

5
- ⊕ / ⊖ で印刷枚数を指定します。
- 用途によっては、正式な証明写真としてお使いいただけない場合があります。詳しくは、写真のご使用先にお問い合わせください。

ムービープリント

1 ［おたのしみ印刷］で［ムービープリント］を選ぶ

- ［ムービープリント］の選びかたについては、「メニューの操作方法（おたのしみ印刷）」（p.41）をご覧ください。

2 ◀ / ▶ で動画を選び、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

3 設定内容を確認する

4 印刷ボタンを押す

- 印刷がはじまります。

1
- メモリーカード内に動画がないときは、［ムービープリント］は表示されません。
- キヤノン製カメラ（PowerShot シリーズ及び IXY DIGITAL シリーズ）で撮影した動画のみ［ムービープリント］ができます（ただし、H.264 規格の動画は印刷できません）。
- 動画の再生はできません。

2
- 動画選択画面では、動画の最初のフレームが表示されます。
- 動画の拡大表示はできません。

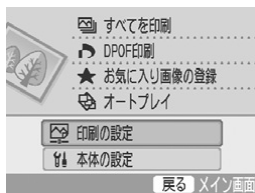
3
- ⊕ / ⊖ で印刷枚数を指定します。

印刷の設定

日付の有無やフチのあり／なし、レイアウト印刷など、印刷に関する項目を設定します。
印刷モードが［基本印刷］、［お気に入り画像印刷］のときに、メインメニューから選べます。

メニューの操作方法（印刷の設定）

1 プリンターの電源を入れ、▢（メニュー）を押す

2 ▲ / ▼ で［印刷の設定］を選び、(SET) を押す

- 印刷の設定メニューが表示されます。

3 ▲ / ▼ で設定したい項目を選び、◀ / ▶ または (SET) で設定値を変更する

- 各項目の設定内容は p.55 － p.58 をご覧ください。

4 ◯（戻る）を押す

- 設定値を変更したときは、確認画面が表示されます。

5 ［OK］を選び、(SET) を押す

- 設定値が保存され、メインメニューに戻ります。

印刷の設定メニュー

初期設定は ✔ で示しています。

項目	内容	選択肢
日付 *	画像に撮影日時を入れる設定をします。	入、切（✔）
画像番号 *	画像に画像番号を入れる設定をします。	入、切（✔）
フチ *	画像にフチを入れる設定をします。	フチあり、フチなし（✔）
レイアウト *	1 枚の用紙に印刷する画像数を設定したり、インデックスプリントを作ります。	p.57 をご覧ください。
赤目補正 *	画像の赤目現象（暗い所でストロボ撮影したときに目が赤く写ってしまう現象）を補正します。	入、切（✔）
自動写真補正 *	最適な画質となるようにプリンター側で自動的に画質を補正します。	入（✔）、切
画質調整	画像の明るさ、コントラスト、シャープネス、彩度をおこのみで調整します。	p.58 をご覧ください。
日付スタイル	日付を入れて印刷するときの表示形式を設定します。	年／月／日（✔）、月／日／年、日／月／年

* カメラと接続して印刷するときは、設定が反映されません。ただし、(PictBridge) 接続のカメラから印刷するときは、カメラ側の設定を［標準設定］にすると、設定は反映されます（［レイアウト］が［インデックス］のときは、設定は反映されずに［1 面配置］で印刷されます）。

赤目補正について

- 画像によっては、赤目が検出されない場合や、思い通りに補正されない場合があります。以下は主な例です。
  - 顔が画面全体に対して極端に小さい、大きい、暗いまたは明るい場合
  - 顔が横や斜めを向いていたり、顔の一部が隠れていたりする場合
- 赤目現象が起こっていない画像では、目以外の部分を誤って補正してしまう場合があります。赤目現象が起こっている画像を印刷するときのみ［入］に設定してください。

自動写真補正について

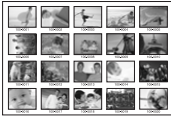
- 補正する画像に人物が写っているときは、顔の色味に応じて画像全体を最適に自動補正しますが、画像によっては思い通りに補正されない場合があります。

日付、画像番号、フチ、レイアウトの印刷について

- 印刷のしかたによっては、あらかじめ［日付］、［画像番号］、［フチ］、［レイアウト］の設定をしていても、設定が反映されない場合があります。以下の表でご確認ください。

	かんたん印刷	すべてを印刷	DPOF 印刷	オートプレイ	おたのしみ印刷							
					フレーム	スタンプ	カレンダー	マルチレイアウト	ふきだし	プリント効果	証明写真	ムービープリント
日付	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×
画像番号	○	○	×	○	×	×	×	×	×	○	×	×
フチ	○	○	○*	○	×	×	×	×	○	×	×	×
レイアウト	○	○	○*	×	×	×	×	×	×	×	×	×

○：設定可能
×：設定不可

* キヤノン製カメラをお使いの場合で、［印刷の設定］の［印刷タイプ］を［スタンダード］に設定しているとき

: フレーム
: スタンプ
: カレンダー
: マルチレイアウト
: ふきだし
: プリント効果
: 証明写真
: ムービープリント

レイアウト

1 面配置（✓）	1 面印刷します。	
2 面配置	2 面印刷します。	
4 面配置	4 面印刷します。	
8 面配置	8 面印刷します。	
固定サイズ	用紙の右側に余白を残して印刷します。 用紙が L サイズ、ポストカードサイズのときのみ設定できます。	 余白には油性ペンなどで手書きのメッセージを入れられます。
インデックス	インデックス印刷します。	

- 1 面配置、2 面配置、4 面配置、8 面配置のときは、フチあり／フチなしの設定ができます。
- レイアウトを［インデックス］にして、すべてを印刷（p.37）すると、メモリーカード内の（またはプリンターに登録している）すべての画像を一覧で印刷できます。
- 画像の配置は指定できません。

画質調整

切（ ✓ ）	画質調整を行わずに印刷します。	
明るさ	画像の明るさを調整します。	明るさ -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 ◀ : 画像を暗く印刷します。 ▶ : 画像を明るく印刷します。
コントラスト	画像の明暗差（階調）を調整します。	コントラスト -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 ◀ : 明暗差を縮め、中間の色をはっきりと印刷します。 ▶ : 明暗差をはっきりと印刷します。
シャープネス	画像の輪郭を調整します。	シャープネス -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 ◀ : 輪郭を柔らかく印刷します。 ▶ : 輪郭をくっきりと印刷します。
彩度 *	画像の色の鮮やかさを調整します。	彩度 -3 -2 -1 0 +1 +2 +3 ◀ : 落ち着いた色味で印刷します。 ▶ : 色鮮やかに印刷します。

* 白黒のイージーフォトパック（E-P25BW）をお使いのときは、無効になります。

お気に入り画像を印刷する

プリンターの内蔵メモリーに登録した画像を印刷します。

画像を登録する際のご注意
いったんプリンターに登録した画像はパソコンやメモリーカードへ書き戻すことはできません。
メモリーカード内のデータを消去するときは、プリンターへの登録とは別に、事前にパソコンや CD などの記録媒体に保存してください。

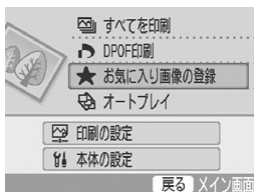
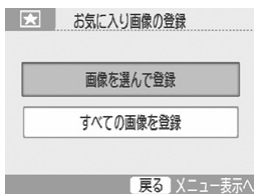
お気に入りの画像をプリンターに登録する

メモリーカード内の画像をプリンターの内蔵メモリーに登録します。

- プリンターに登録した画像をパソコンやメモリーカードへ書き込むことはできません。メモリーカード内のデータを消す場合は、プリンターへの登録とは別に、事前にパソコンや CD などの記録媒体に保存してください。
- 画像の登録中は絶対にプリンターの電源を切らないでください。登録した画像や情報が消失する恐れがあります。

画像を選んで登録する

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む （p.31）

2 ▢（メニュー）を押して ▲ / ▼ で［お気に入り画像の登録］を選び、(SET) を押す

3 ▲ / ▼ で［画像を選んで登録］を選び、(SET) を押す

2
- カメラやパソコンを直接プリンターに接続しても、お気に入り画像としてプリンターに登録できません。
- プリンターに登録した画像を、自動写真補正などの補正処理を設定して印刷すると、メモリーカードから印刷するときとは効果が異なる場合があります。

4 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

5 （戻る）を押す

- 確認画面が表示されます。

6 ◀ / ▶ で［OK］を選び、SET を押す

- 画像の登録がはじまります。

4
- 最大 999 画像まで登録できます。ただし、画像のファイルサイズによっては、999 画像まで登録できない場合があります。
- 登録したい画像を選んで SET を押すと、画像に ✔ が入ります。もう一度 SET を押すと、✔ が外れます。
- 複数の画像をまとめて登録したいときは、手順 4 を繰り返します。
- 最大 999 個の画像を一度に登録できます。

6
- すでに登録されている画像は登録できません。
- 印刷できない画像、動画は登録できません。

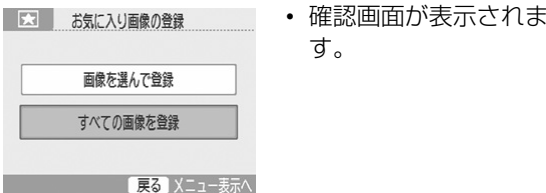
すべての画像を登録する

1 60 ページの手順３で［すべての画像を登録］を選び、SET を押す

- 確認画面が表示されます。

2 ◀ / ▶ で［OK］を選び、SET を押す

- 画像の登録がはじまります。

2
- すでに登録されている画像は登録できません。

登録した画像を印刷する

プリンターの内蔵メモリーに登録した画像から選んで印刷します。

1 プリンターの電源を入れる

2 ▢（モード切替）を押して◀ / ▶ で［お気に入り画像印刷］を選び、SET を押す

3 ◀ / ▶ で画像を選ぶ

4 ⊕ / ⊖ で印刷する枚数を指定する

5 🖶 を押す

- 印刷がはじまります。

2
- ▢（メニュー）を押すと、メインメニューが表示され、以下の設定ができます。
  - すべてを印刷（p.37）
  - プロテクト（p.63）
  - 消去（p.66）
  - オートプレイ（p.39）
  - 印刷の設定（p.54）
  - 本体の設定（p.102）
- 🎁を押すとおたのしみ印刷メニューが表示され、おたのしみ印刷ができます（p.40）。

3
- ▢（表示）を押すと、画像情報の表示を切り替えられます（p.16）。
- ▢（編集）を押すと、編集メニューが表示され、画像を編集して印刷できます（p.33、35、36）。

4
- 1 画像につき、99 枚まで設定できます。
- フチや日付など印刷時の設定については、あらかじめ［印刷の設定］で設定してください（p.54）。
- 複数の画像をまとめて印刷したいときは、手順 3 と 4 を繰り返します。

5
- すべての画像の印刷枚数が「0 枚」のときに 🖶 を押すと、表示している画像を 1 枚だけ印刷します。

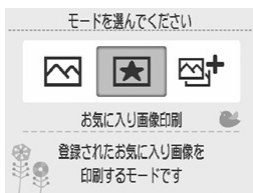
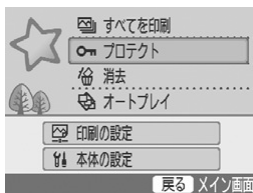
プロテクト（保護）する

プリンターに登録しているお気に入り画像（または印刷履歴）が消去されないようにプロテクト（保護）します。
印刷モードが［お気に入り画像印刷］、［焼き増し印刷］のときに、メインメニューから選べます。ここでは、印刷モードが［お気に入り画像印刷］のときの操作方法を説明します。

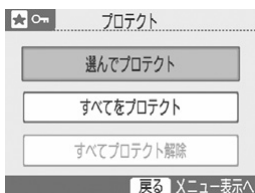
プロテクト中は絶対にプリンターの電源を切らないでください。登録した画像や印刷履歴が消失する恐れがあります。

選んでプロテクトする

1 プリンターの電源を入れる

2 ▢（モード切替）を押して◀ / ▶ で［お気に入り画像印刷］を選び、(SET) を押す

3 ▢（メニュー）を押して ▲ / ▼ で［プロテクト］を選び、(SET) を押す

2 • 印刷履歴をプロテクトするときは、▢（モード切替）を押して、◀ / ▶ で印刷モードを［焼き増し印刷］に切り替えてください。

お気に入り画像を印刷する

4 ▲ / ▼ で［選んでプロテクト］を選び、SET を押す

5 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

6 （戻る）を押す

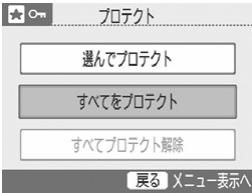
- 確認画面が表示されます。

7 ◀ / ▶ で［OK］を選び、SET を押す

- プロテクトがはじまります。

5
- 印刷モードが［焼き増し印刷］のときは、▲ / ▼ で印刷履歴を選びます。
- プロテクトしたい画像を選んで SET を押すと、画像に ✔ が入ります。もう一度 SET を押すと、✔ が外れます。
- 複数の画像をまとめてプロテクトしたいときは、手順 5 を繰り返します。

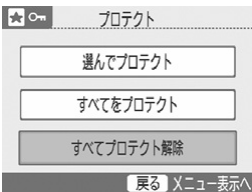
すべてをプロテクトする

1 64 ページの手順 4 で［すべてをプロテクト］を選び、(SET) を押す

- 確認画面が表示されます。

2 ◀ / ▶ で［OK］を選び、(SET) を押す

- プロテクトがはじまります。

すべてのプロテクトを解除する

1 64 ページの手順 4 で［すべてプロテクト解除］を選び、(SET) を押す

- 確認画面が表示されます。

2 ◀ / ▶ で［OK］を選び、(SET) を押す

- プロテクトの解除がはじまります。

1
- プロテクトされている画像が 1 枚もないときは、［すべてプロテクト解除］は選べません。
- 個別に画像のプロテクトを解除するときは、「選んでプロテクトする」（p.63）で を外してください。

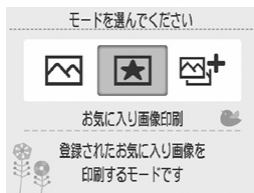
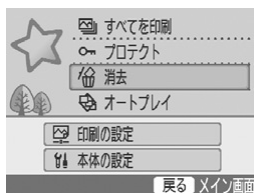
消去する

プリンターに登録しているお気に入り画像（または印刷履歴）を消去します。
印刷モードが［お気に入り画像印刷］、［焼き増し印刷］のときに、メインメニューから選べます。ここでは、印刷モードが［お気に入り画像印刷］のときの操作方法を説明します。

消去中は絶対にプリンターの電源を切らないでください。登録した画像や印刷履歴が消失する恐れがあります。

選んで消去する

1 プリンターの電源を入れる

2 ▢（モード切替）を押して◀ / ▶ で［お気に入り画像印刷］を選び、SET を押す

3 ▢（メニュー）を押して ▲ / ▼ で［消去］を選び、SET を押す

2 • 印刷履歴を消去するときは、▢（モード切替）を押して、◀ / ▶ で印刷モードを［焼き増し印刷］に切り替えてください。

4 ▲ / ▼ で［選んで消去］を選び、SET を押す

5 ◀ / ▶ で画像を選び、SET を押す

6 （戻る）を押す

- 確認画面が表示されます。

7 ◀ / ▶ で［OK］を選び、SET を押す

- 消去がはじまります。

5
- 印刷モードが［焼き増し印刷］のときは、▲ / ▼ で印刷履歴を選びます。
- 消去したい画像を選んで SET を押すと、画像に ✔ が入ります。もう一度 SET を押すと、✔ が外れます。
- プロテクト（p.63）されている画像は選べません。
- 複数の画像をまとめて消去したいときは、手順 5 を繰り返します。

すべてを消去する

1 67 ページの手順 4 で［すべてを消去］を選び、(SET) を押す

- 確認画面が表示されます。

2 ◀ / ▶ で［OK］を選び、(SET) を押す

- 消去がはじまります。

焼き増し印刷する

印刷の履歴から焼き増し印刷します。

焼き増し印刷する

これまでに印刷した履歴のリストから焼き増ししたい印刷履歴を選んで印刷します。
［本体の設定］の［焼き増し画像登録］が［入］のときに、履歴が残ります（初期設定は［入］です）。

印刷履歴は最大 99 まで残ります。印刷履歴が 99 を超えると、古い順に消去されます。

1 プリンターの電源を入れる

2 ▢（モード切替）を押して◀ / ▶ で［焼き増し印刷］を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ で印刷履歴を選び、SET を押す

- 印刷確認画面が表示されます。

2 • ▢（メニュー）を押すと、メインメニューが表示され、以下の設定ができます。
- プロテクト（p.63）
- 消去（p.66）
- 本体の設定（p.102）

3 • 1 つの印刷履歴内に複数の画像があるときは、◀ / ▶ を押して画像を確認できます。
- 印刷履歴と異なる種類のイージーフォトパックがプリンターに差し込まれているときは、その印刷履歴は印刷できません。
- ［おたのしみ印刷］の［ムービープリント］、［印刷の設定］の［レイアウト］が［インデックス］で印刷したときの履歴は残りません。
- 印刷ボタン を押すと、選択している印刷履歴を 1 枚だけ印刷します。

4 履歴の内容を確認する

5 を押す

- 印刷がはじまります。

4 • 印刷部数は履歴として残りません。⊕ / ⊖ であらためて印刷部数を指定してください。

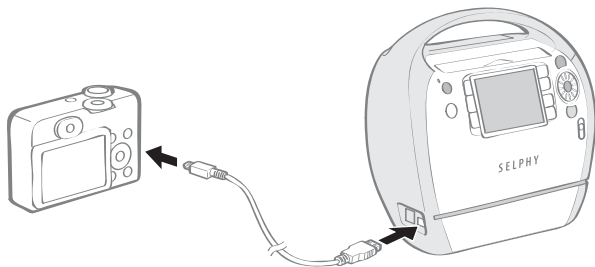
カメラから印刷する

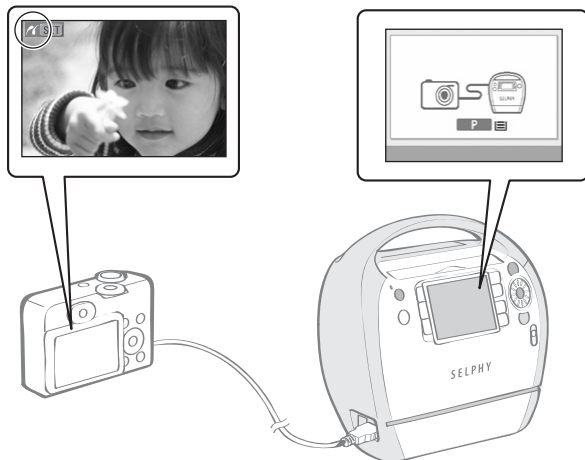
（PictBridge）や（ダイレクトプリント）の規格に対応したカメラを接続して印刷します。
PictBridge（ピクトブリッジ）とはカメラ映像機器工業会（CIPA）で制定された統一規格です。メーカーや機種を問わず、カメラやビデオカメラを直接プリンターに接続し、パソコンを経由せずに、ダイレクトプリントすることを目的としたものです。

- 本機とカメラを接続する前に、本機にメモリーカードが入っていないこと、本機がパソコンに接続されていないことを確認してください。
- 金、銀印刷対応のイージーフォトパック（E-P20G、E-P20S）が差し込まれているときは、プリンターにカメラを接続して印刷できません。
- PictBridge、またはダイレクトプリントの規格に対応したカメラであることを確認してください。
- カメラに付属のインターフェースケーブル（USB ケーブル）を使って、プリンターと接続してください。
- カメラの通信設定をご確認のうえ、正しく設定してください。
- 印刷の設定はカメラで行ってください。
- カメラの取り扱いについては、カメラの使用説明書をご覧ください。

カメラと接続して印刷する

このガイドでは例としてキヤノン製カメラを接続して印刷する手順を紹介します。

1 カメラに付属のインターフェースケーブルで、プリンターのカメラ接続用 USB 端子とカメラを接続する

2 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

3 カメラの電源を入れて、画像を再生する

- プリンターの液晶モニターにカメラダイレクト画面が表示されます。
- カメラの液晶モニターに または、 が表示されます。

4 カメラで印刷したい画像を選ぶ

5 カメラの （イージーダイレクトボタン）を押す

- 印刷がはじまります。

3
- 印刷の準備ができると、電源ランプが緑色に点灯します。
- 接続中または印刷中にエラーが起こると、プリンターまたはカメラの液晶モニターにメッセージが表示されます。
- カメラの液晶モニターに が表示されているときは、白黒のイージーフォトパック（E-P25BW）は使用できません。

5
- が搭載されていないカメラの場合は、印刷までの手順をカメラで操作してください。詳しくは、お使いのカメラの使用説明書をご覧ください。
- 印刷が正常に終了すると、カメラは再生画面に戻ります。
- カメラを接続して印刷中は、プリンターの （戻る）で印刷を中止できません。カメラを操作して中止してください。
- 印刷がはじまらないときは、カメラの液晶モニターにメッセージが表示されていないか確認してください。
- キヤノン製カメラをお使いの場合は、日付、印刷枚数、レイアウトなどの設定を行って印刷できます（機種によっては対応しない場合もあります）。詳しい操作方法については、カメラに付属の使用説明書をご覧ください。

携帯電話から（無線で）印刷する

赤外線通信や Bluetooth 対応のカメラ付き携帯電話で撮影／保存した画像を無線通信でプリンターに転送し、印刷します。

- 無線通信で印刷するときは、本機にメモリーカードを挿入したり、カメラやパソコンを接続しないでください。
- 金、銀印刷対応のイージーフォトパック（E-P20G、E-P20S）が差し込まれているときは、携帯電話から無線で印刷できません。
- 印刷モードが［お気に入り画像印刷］、［焼き増し印刷］のときは、携帯電話から無線で印刷できません。印刷モードを［基本印刷］に切り替えてください。
- パソコンと本機を無線で接続することはできません。
- 転送できる画像のファイルサイズは、最大約 3MB です（お使いの携帯電話によって異なります）。
- 画像のファイルサイズが大きいと送信時間が長くなります。そのため、印刷が開始されるまで時間がかかることがあります。
- 動画、メールや電話帳の内容、インターネットやメール添付の URL からダウンロードした画像は印刷できません。
- お使いの携帯電話の機種によっては、メモリーカードに保存した画像を印刷できない場合があります。
- 印刷の品位と印刷される向き（縦または横）は、本機で自動的に設定されます。用紙サイズに合わせて撮影した画像を拡大・縮小するため、画像サイズと用紙サイズの組み合わせによっては、上下左右が切り取られて印刷されることがあります。
- 動作確認済み携帯電話については、http://canon.jp/cpp でご確認ください。
- 携帯電話の取り扱いについては、携帯電話の使用説明書をご覧ください。

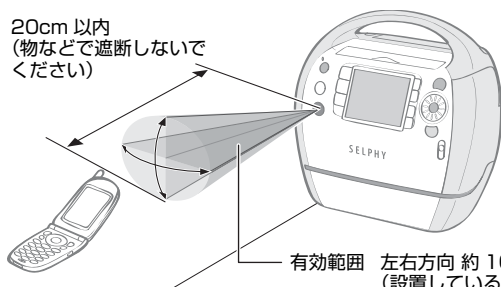
赤外線通信（IrDA）で印刷する

赤外線通信（IrDA）対応の携帯電話から画像を転送して印刷します。なお、このプリンターはより高速な IrSimple にも対応しています。

- 携帯電話に以下の機能が搭載されている必要があります。
  - 赤外線通信機能（IrDA 対応の赤外線通信ポート搭載機種）
  - JPEG 画像が撮影／保存可能なカメラ機能

1 プリンターに Bluetooth ユニットやメモリーカードが差し込まれていないこと、USB ケーブルでカメラが接続されていないことを確認する

2 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

3 携帯電話からプリンターに画像を転送する

- データの受信が終わると、印刷がはじまり、電源ランプが緑色に点滅します。

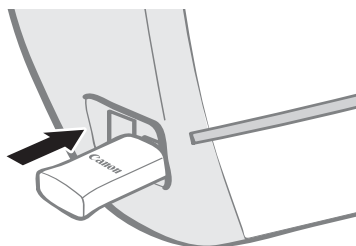
3
- ［印刷の設定］の設定値にしたがって印刷されます。あらかじめ［印刷の設定］で各項目の設定をしてください（p.54）。
- エラーが起こると、プリンターまたは携帯電話の液晶モニターにメッセージが表示されます。
- 赤外線通信で印刷中は、◯（戻る）で印刷を中止できません。
- データがうまく転送できないときは、携帯電話を赤外線通信ポート正面に近づけてやり直してください。
- 携帯電話の機種によって通信可能距離は異なります。詳しい接続方法については、お使いの携帯電話の使用説明書をご覧ください。

Bluetooth で印刷する

プリンターに、別売の Bluetooth ユニット BU-30 を差し込んで、Bluetooth 対応の携帯電話から画像を転送して印刷します。

- 携帯電話に以下の機能が搭載されている必要があります。
  - Bluetooth を内蔵し、BIP（Basic Imaging Profile）、OPP（Object Push Profile）、または BPP（Basic Printing Profile）のプロファイルに対応できる機能（対応しているプロファイルについては、お使いの携帯電話の使用説明書をご覧ください）
  - JPEG 画像が撮影／保存可能なカメラ機能

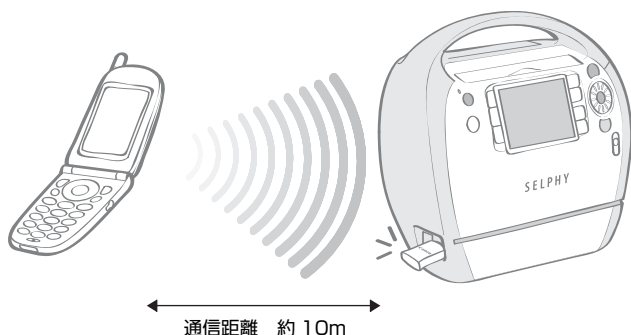
1 プリンターにメモリーカードが差し込まれていないこと、USB ケーブルでカメラが接続されていないことを確認する

2 別売の Bluetooth ユニット（BU-30）を差し込む

3 電源ランプが緑色に点灯するまで ⏻ を押して、電源を入れる

4 Bluetooth の設定をする

- Bluetooth の設定をする場合は、「プリンターの設定をする」の［Bluetooth 設定］をご覧ください（p.104）。

携帯電話から（無線で）印刷する

5 携帯電話からプリンターに画像を転送する

- データの受信が終わると、印刷がはじまります。

5
- データ通信中は電源ランプが緑色に早く点滅します。印刷が始まると、電源ランプは遅く点滅します。
- エラーが起こると、プリンターまたは携帯電話の液晶モニターにメッセージが表示されます。
- 通信中は Bluetooth ユニットが青色に点滅します。通信が中断された場合、Bluetooth ユニットの点滅が消えます。携帯電話に表示されるメッセージを確認してください。
- Bluetooth 通信で印刷中は、◯（戻る）で印刷を中止できません。
- Bluetooth の接続方法や送信方法については、Bluetooth 機器に付属の使用説明書をご覧ください。
- 通信距離は約 10m ですが、以下の状況によって変化することがあります。また、以下の状況により、印刷速度が変化することがあります。
  - 通信機器間の障害物や電波状況
  - 磁場、静電気、電波障害の発生する場所
  - 通信する機器の受信感度、アンテナ性能

パソコンから印刷する

プリンターをパソコンに接続して印刷します。

- 本機をパソコンに接続する前に、本機にメモリーカードが入っていないこと、本機にカメラが接続されていないことを確認してください。
- 印刷モードが［お気に入り画像印刷］、［焼き増し印刷］のときは、プリンターにパソコンを接続して印刷できません。印刷モードを［基本印刷］に切り替えてください。
- USB ケーブルで、本機とパソコン本体とを直接、接続してください。USB ハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。
- 他の USB 機器（USB マウス、USB キーボードを除く）と同時に使用すると、正しく動作しないことがあります。他の USB 機器をパソコンから外して、再度接続してください。
- 本機をパソコンの USB ポートに接続している状態で、パソコンをスタンバイ状態（またはスリープ状態）にしないでください。
  本機をパソコンの USB ポートに接続している状態で、パソコンをスタンバイ状態にしてしまった場合には、USB ケーブルをパソコンに接続したまま、スタンバイ状態から復帰させてください。
- プリンタードライバをインストールする前に、パソコンと本機を接続しないでください。指示にしたがって接続してください。
- コンピュータの管理者の権限でログオンしてからプリンタードライバとソフトウェアのインストールを行ってください。
- パソコンの操作方法については、お使いのパソコンの使用説明書をご覧ください。

パソコンに必要なシステム構成

以下の条件を満たしているパソコンにソフトウェアをインストールしてください。

Windows

OS	Windows Vista（Service Pack 1 を含む） Windows XP Service Pack 2
機種	上記 OS がプリインストールされていて、USB ポートが標準装備されていること
CPU	Windows Vista: Pentium 1.3GHz 以上 Windows XP: Pentium 500MHz 以上
RAM	Windows Vista: 512MB 以上 Windows XP: 256MB 以上
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	Canon Utilities ZoomBrowser EX: 200MB 以上 SELPHY Contents Utility : 40MB 以上 Ulead Photo Express LE: 300MB 以上 Canon SELPHY プリンタードライバ : 5MB 以上（インストール時に必要な容量）
ディスプレイ	1,024 × 768 ドット以上 High Color（16bit）以上

Macintosh

OS	Mac OS X（v10.4 ～ v10.5）
機種	上記 OS がプリインストールされていて、USB ポートが標準装備されていること
CPU	PowerPC G4/G5 または Intel プロセッサー
RAM	Mac OS 10.5: 512MB 以上 Mac OS 10.4: 256MB 以上
インターフェース	USB
ハードディスク空き容量	Canon Utilities ImageBrowser: 300MB 以上 SELPHY Contents Utility: 40MB 以上 Canon SELPHY プリンタードライバ : 4MB 以上（インストール時に必要な容量）
ディスプレイ	1,024 × 768 ドット以上 32,000 色以上

- ソフトウェアをインストールするためには CD-ROM ドライブが必要です。
- 記載のシステム環境を満たしたすべてのパソコンの動作を保証するものではありません。
- Ulead Photo Express LE は Windows のみに対応しています。
- Macintosh 用のソフトウェアは、UFS（Unix File System）でフォーマットされたディスクでは使えません。
- Macintosh 用のソフトウェアは、Mac OS 拡張（ジャーナリング）でフォーマットされたディスクでのみお使いになれます。

プリンタードライバとソフトウェアをインストールする

Compact Photo Printer Solution Disk には、プリンターをパソコンに接続して印刷するときに必要なソフトウェアが収められています。必要なプリンタードライバとソフトウェア（p.90）をパソコンにインストールしてください。

プリンタードライバをインストールする前に、本機とパソコンを接続しないでください。

このガイドでは Windows XP と Mac OS X（10.4）を使って説明を進めていきます。お使いの OS のバージョンによっては、実際の画面や操作手順と多少異なる場合があります。

Windows

プリンタードライバのインストール

1 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットする

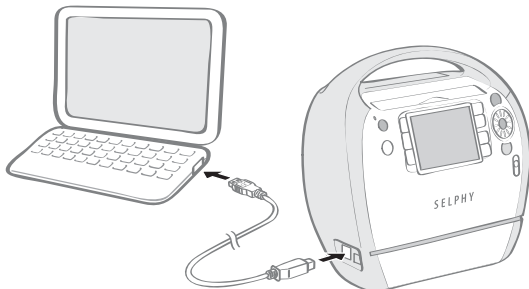
- インストーラーパネルが表示されます。

2 お使いのプリンターを選ぶ

3 使用許諾契約のすべての条項に同意する場合は、［はい］をクリックする

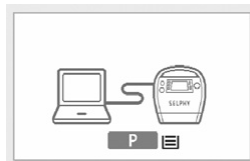
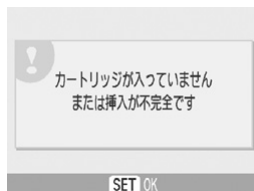
- インストーラーが起動し、接続を指示する画面が表示されます。

1 • 他のソフトウェアを使用しているときは、終了してください。

4 画面の指示にしたがってプリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源を入れる

- インストールの完了を通知する画面が表示されます。

5 ［完了］をクリックする

- プリンタードライバのインストールが完了します。
- 続いて、ソフトウェアをインストールします。

4
- プリンターとパソコンを接続するには、市販の USB ケーブルが必要です。USB ケーブルは、長さ 2.5m 以下のものをお使いください。
- パソコンと接続すると、プリンターの液晶モニターに PC 接続画面が表示されます。

- 以下の画面が表示されたときは、SET を押してください。

- 再起動を指示する画面が表示されたら、パソコンを再起動してください。

5
- プリンタードライバを削除（アンインストール）したいときは、
［スタート］メニュー
→［すべてのプログラム］
→［Canon SELPHY ES3］
→［アンインストーラ］の順に選び、削除してください。

ソフトウェアのインストール

6 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットする

- インストーラーパネルが表示されます。

7 アプリケーションソフトウェアの［おまかせインストール］をクリックする

- インストールの内容を確認する画面が表示されます。

8 ［インストール］をクリックする

- インストールの完了を通知する画面が表示されるまで、画面の指示にしたがって操作してください。

9 ［完了］をクリックする

- ソフトウェアのインストールが完了します。CD-ROM を取り出してください。

6 • すでにCD-ROMが入っていて、インストーラーパネルが表示されない場合は、CD-ROM を入れ直してください。

7 • インストールするソフトウェアを個別に選びたいときは、［選んでインストール］をクリックしてください。

9 • ソフトウェアを削除（アンインストール）したいときは、［スタート］メニュー
→［すべてのプログラム］
→［Canon Utilities］
→［ZoomBrowser EX］
→［ZoomBrowser EX アンインストール］の順に選び、削除してください。

- 他のソフトウェアも同様の手順でアンインストールできます。ただし、Ulead Photo Express LE は、［スタート］メニュー
→［コントロールパネル］
→［アプリケーションの追加と削除］からアンインストールしてください。

Macintosh

プリンタードライバのインストール

1 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットし、CD-ROM 内の（CPSD Installer アイコン）をダブルクリックする

2 お使いのプリンターを選ぶ

3 使用許諾契約のすべての条項に同意する場合は、［同意する］をクリックする

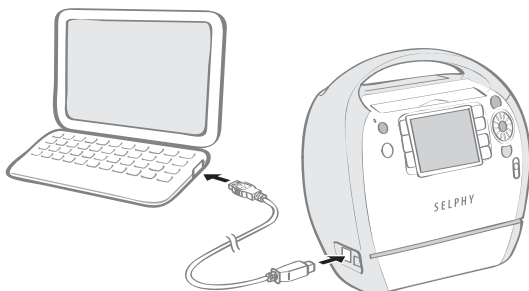
- インストーラーが起動します。

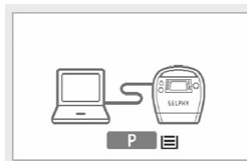
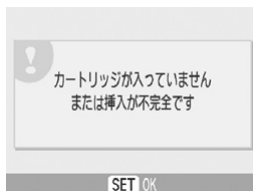
1 ・他のソフトウェアを使用しているときは、終了してください。

4 をクリックして［簡易インストール］を選び、［インストール］をクリックする

- インストールがはじまります。再起動を指示する画面が表示されるまで、画面の指示にしたがって操作してください。

5 画面の指示にしたがって、パソコンを再起動する

6 プリンターとパソコンを接続し、プリンターの電源を入れる

- パソコンにプリンターが登録されます。

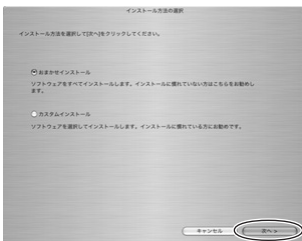
6
- プリンターとパソコンを接続するには、市販の USB ケーブルが必要です。USB ケーブルは、長さ 2.5m 以下のものをお使いください。
- パソコンと接続すると、プリンターの液晶モニターに PC 接続画面が表示されます。

- 以下の画面が表示されたときは、SET を押してください。

- プリンタードライバを削除（アンインストール）したいときは、Solution Disk 内の アイコンをダブルクリックし、インストーラーパネルでプリンタードライバの［プリンター選択］を選んで、表示されるメッセージにしたがってアンインストールしてください。
続いて、プリンタリストからプリンターを削除してください。

ソフトウェアのインストール

7 付属の CD-ROM「Compact Photo Printer Solution Disk」をパソコンにセットし、CD-ROM 内の （CPSD Installer アイコン）をダブルクリックする

• インストーラーパネルが表示されます。

8 ［インストール］をクリックする

9 ［おまかせインストール］を選び、［次へ］をクリックする

• インストールの完了を通知する画面が表示されるまで、画面の指示にしたがって操作してください。

10 ［OK］をクリックする

• ソフトウェアのインストールが完了します。CD-ROM を取り出してください。

9 • インストールするソフトウェアを個別に選びたいときは、［カスタムインストール］をクリックしてください。

10 • ソフトウェアを削除（アンインストール）したいときは、インストール先のアプリケーションのフォルダをゴミ箱に移動してから、ゴミ箱を空にしてください。

パソコンから印刷する

付属のソフトウェアのご紹介

- 印刷操作については、ソフトウェア内の「ヘルプ」機能または画面に表示されるメッセージをご覧ください。
- http://web.canon.jp/imaging/information-j.html から ZoomBrowser EX / ImageBrowser の PDF マニュアルをダウンロードできます。

Windows

ZoomBrowser EX	印刷だけでなく画像の管理、閲覧、編集、書き出しもできる多機能なソフトウェアです。	
Ulead Photo Express LE	テンプレートや文字入れ機能を使い、多彩な印刷が簡単にできるソフトウェアです。 金、銀印刷対応のイージーフォトパック（E-P20G、E-P20S）を使うと、金、銀のフレームやスタンプを使ったり、文字を入れたりして印刷することもできます。	
SELPHY Contents Utility	［おたのしみ印刷］の［フレーム］と［スタンプ］のデータ（コンテンツデータ）をプリンターに追加（更新）するためのソフトウェアです。パソコン内のコンテンツデータをいったんメモリーカードに保存してから、プリンターに追加（更新）します。	

Macintosh

ImageBrowser	印刷だけでなく画像の管理、閲覧、編集、書き出しもできる多機能なソフトウェアです。	
SELPHY Contents Utility	［おたのしみ印刷］の［フレーム］と［スタンプ］のデータ（コンテンツデータ）をプリンターに追加（更新）するためのソフトウェアです。パソコン内のコンテンツデータをいったんメモリーカードに保存してから、プリンターに追加（更新）します。	

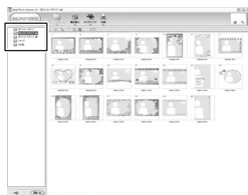
Ulead Photo Express LE について

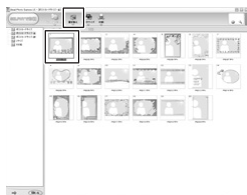
ここでは、Ulead Photo Express LE を使って、フレームと文字を入れて印刷するまでの手順を簡単に紹介します。
Ulead Photo Express LE についてのお問い合わせ先は下記 URL でご確認ください。
http://www.ulead.com/events/canon/selphy/

1 デスクトップ上の をダブルクリックする

• Ulead Photo Express LE が起動します。

2 を選び、 をクリックする

3 左のリストで用紙を選ぶ

• 右側にフレームの一覧が表示されます。

4 おこのみのフレームを選んで、 をクリックする

5 左の一覧からフレームをつけたい画像を選んで 適用 をクリックし、画像の位置を確認して をクリックする

6 T をクリックし、［追加 / 編集］を選ぶ

7 おこのみの文字を入れて 適用 をクリックし、文字の位置や大きさを調整して、 をクリックする

テキストボックスを操作して、文字の位置や大きさを変更します。

8 [プリンタ名]、[カートリッジ]、[用紙サイズ]、[レイアウト]、[コピー枚数］を確認し、印刷をクリックする

9 印刷完了

3 •「ポストカードサイズ」「L サイズ」の用紙を選んだときのみ、フレームを指定できます。

8 • 用紙サイズを変更すると正しく印刷できません。

SELPHY Contents Utility について

ここでは、SELPHY Contents Utility を使って、［おたのしみ印刷］用の［フレーム］と［スタンプ］のデータ（コンテンツデータ）をプリンターに追加（更新）する方法を説明します。
コンテンツデータの追加（更新）は以下の 2 ステップで行います。

- STEP 1　パソコン内のコンテンツデータをメモリーカードに書き込む
- STEP 2　コンテンツデータをプリンターに追加（更新）して印刷する

STEP 1　パソコン内のコンテンツデータをメモリーカードに書き込む

1 ［スタート］メニュー →［すべてのプログラム］→［Canon Utilities］→［SELPHY Contents Utility］→［SELPHY Contents Utility］の順に選ぶ

- SELPHY Contents Utility が起動します。

2 ［次へ］をクリックする

3 ［CD からインストールされたフレーム］をクリックする

- 画面右側にインストールされたフレームの一覧が表示されます。

4 プリンターに追加（更新）したいフレームを選んで、☑をつける

• 選んだフレームが画面下側の［追加するフレームの一覧］に表示されます。

5 ［次へ］をクリックする

• スタンプを追加（更新）する画面が表示されます。
スタンプを追加（更新）したいときは、手順４～５と同じ操作で選び、［次へ］をクリックします。

6 画面の指示にしたがって、メモリーカードをメモリーカードスロット（またはメモリーカードリーダー）に差し込む

7 ［メモリーカードに書き込む］をクリックする

• メモリーカードへの書き込みがはじまります。

2
- 一度メモリーカードにコンテンツデータを書き込むと、次に「SELPHY Contents Utility」を起動したときには、画面左側に［前回メモリーカードに書いたフレーム］が表示されます。［前回メモリーカードに書いたフレーム］を選ぶと、現在プリンターに追加（更新）されているフレームデータが確認できます。
- お使いのパソコンがインターネットに接続できる環境の場合、［ダウンロードする］をクリックすると、CANON iMAGE GATEWAY（キヤノンのオンライン Web サイト）に接続されます。会員登録すると Web サイトから新しいコンテンツデータをダウンロードできるようになります。
  詳しくは、http://www.imagegateway.net/ をご覧ください。

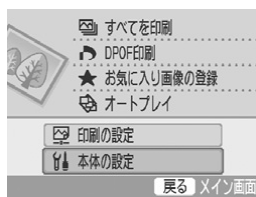
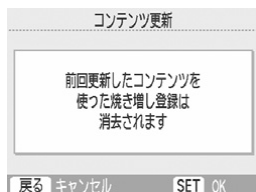
4
- フレームおよびスタンプは、それぞれ最大 20 個までプリンターに追加（更新）できます。なお、コンテンツデータは毎回すべて上書きされますので、以前追加（更新）したコンテンツデータをそのままプリンターに残しておきたいときは、☑ を付けたままにしてください。
- がついているコンテンツデータは、金、銀印刷に対応しています。金、銀印刷対応イージーフォトパック（E-P20G、E-P20S）を使用してください。
- を押すと、コンテンツデータを拡大表示できます。金、銀対応のコンテンツデータは、金色、銀色に印刷される部分の確認ができます。

7
- お使いのパソコンにカードスロットがない場合は、市販のメモリーカードリーダーをご自身でご用意ください。
- パソコンを直接プリンターに接続しても、コンテンツデータは追加（更新）できません。

STEP 2　コンテンツデータをプリンターに追加（更新）して印刷する

- コンテンツデータを追加（更新）しているときは、絶対にプリンターの電源を切らないでください。追加（更新）したコンテンツデータや情報が消失する恐れがあります。
- 追加（更新）したコンテンツデータは、プリンターを操作して削除できません。
- コンテンツデータを追加（更新）すると、以前追加（更新）したコンテンツデータを使用した印刷履歴は、［プロテクト］していても削除されます。ただし、プリンター内に標準で入っているフレーム（50 個）とスタンプ（30 個）は追加（更新）されません。

1 プリンターの電源を入れ、メモリーカードをカードスロットに差し込む

2 ▢（メニュー）を押して ▲ / ▼ で［本体の設定］を選び、SET を押す

3 ▲ / ▼ で［コンテンツ更新］（p.103）を選び、SET を押す

4 SET を押す

- コンテンツデータの追加（更新）がはじまります。

パソコンから印刷する

5 ［おたのしみ印刷］の［フレーム］（p.42）を選ぶ

- スタンプを配置して印刷したいときは、［おたのしみ印刷］の［スタンプ］（p.43）をご覧ください。

6 ［追加したフレーム］を選び、(SET) を押す

- 追加（更新）したフレームが表示されます。

7 42 ページの手順 4 以降の設定をして、印刷する

8 印刷完了

6 • 追加（更新）したスタンプデータは、プリンターに標準で入っているスタンプデータの後ろに表示されます。

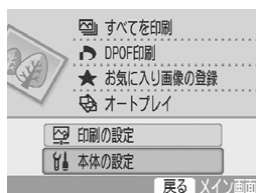
付　録

プリンターの設定をする

表示する言語や節電など、本体に関する設定をします。

メニューの操作方法（本体の設定）

1 プリンターの電源を入れ、▢（メニュー）を押す

2 ▲ / ▼ で［本体の設定］を選び、(SET) を押す

- 本体の設定メニューが表示されます。

3 ▲ / ▼ で設定したい項目を選び、◀ / ▶ または (SET) で設定値を変更する

- 各項目の設定内容は p.103 – p.105 をご覧ください。

4 ◯（戻る）を押す

- 確認画面が表示されます。

5 ［OK］を選び、(SET) を押す

- 設定値が保存され、メインメニューに戻ります。

3 • ［Bluetooth 設定］は Bluetooth ユニットが差し込まれているときのみ表示されます。
• ［コンテンツ更新］は、コンテンツデータが書き込まれたメモリーカードが差し込まれているときのみ表示されます。

本体の設定メニュー

初期設定は✔で示しています。

項目	内容	選択肢
縦横自動回転	カメラなどの設定で、液晶モニターに回転表示されている画像を自動で回転する設定をします。	入（✔）、切
節電	5 分間何も操作しないと電源が自動で切れる設定をします。	入（✔）、切
Bluetooth 設定	Bluetooth を使用するときの機種名やセキュリティの設定をします。［Bluetooth 設定］は別売の Bluetooth ユニットが差し込まれているときのみ表示されます。	p.104 をご覧ください。
言語	液晶モニターの表示言語を設定します。	p.105 をご覧ください。
再生効果	かんたん印刷のシングル表示やオートプレイ（p.39）で、画像の切り替え時に使用する効果を設定します。	フェード、ワイプ、切（✔）
焼き増し画像登録	プリンターに印刷履歴を登録する（残す）設定をします。登録した印刷履歴は、印刷モードの［焼き増し印刷］（p.70）から印刷できます。	入（✔）、切
初期設定	本体の設定項目を初期設定値に戻します。	－
コンテンツ更新	付属のソフトウェア「SELPHY Contents Utility」を使って、メモリーカードに書き込んだフレームやスタンプのデータをプリンターに追加（更新）します。	p.95 － p.99 をご覧ください。

焼き増し画像登録について

- ［焼き増し画像登録］を［入］にすると、印刷後に印刷履歴の登録を行います。登録中は保存中ランプが橙色に点滅しますので、その間は絶対に電源を切らないでください。

初期設定について

- プリンターに登録している印刷履歴とお気に入り画像は消去されません。

Bluetooth 設定

機種名選択	Canon ES3-1（✔）～ ES3-9 のいずれかを選びます。携帯電話から接続先（プリンター）を選ぶ際の名称になります（通信可能な Bluetooth 対応機器が複数あるときに、プリンターを見分けます）。
セキュリティ設定	［入］／［切］（✔）のどちらかを選びます。［入］に設定すると、プリンターに接続する際に、プリンターと携帯電話のパスキーの入力が必要になります。
パスキー変更	パスキーとは、ほかの Bluetooth 対応機器からの不正な使用を防ぐために設定する暗証番号です。［セキュリティ設定］を［入］にした場合、SET を押し、印刷時に携帯電話側で入力するキーを 4 桁で設定します。初期値は 0000 に設定されています。
アクセス拒否設定	［入］／［切］（✔）のどちらかを選びます。［入］に設定すると、携帯電話からプリンターを検索できなくなります。
リセット	Bluetooth の設定をすべて初期値に戻します。

1 （メニュー）を押して［本体の設定］を選ぶ

2 ［Bluetooth 設定］を選び、SET を押す

- Bluetooth 設定画面が表示されます。

3 ▲ / ▼ で設定したい項目を選び、◀ / ▶ または SET で設定値を変更する

4 （戻る）を押す

- 設定値が保存され、［本体の設定］に戻ります。

1 • メニューの操作方法（本体の設定）については 102 ページでも紹介しています。
• Bluetooth を使用して印刷する方法については、「Bluetooth で印刷する」（p.79）をご覧ください。

付録

言語

1 （メニュー）を押して［本体の設定］を選ぶ

2 ［言語］を選び、SET を押す

- 言語選択画面が表示されます。

3 ▲ / ▼ / ◀ / ▶ で設定したい言語を選び、SET を押す

- 選んだ言語が設定され、［本体の設定］に戻ります。

1
- メニューの操作方法（本体の設定）については、102 ページでも紹介しています。
- プリンターにメモリーカードが差し込まれていないとき、カメラやパソコンを接続していないときに、SET を押しながら（メニュー）を押すと、ショートカットして言語選択の画面が表示されます。設定したい言語を選んで SET を押すと、選んだ言語が設定され、待機画面に戻ります。

お手入れ・保管・持ち運び

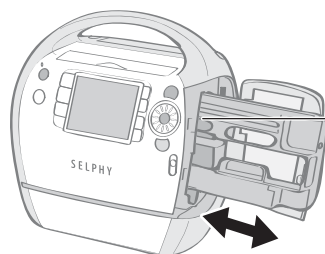
プリンターをお手入れする

内部のお手入れ

付属のクリーナーを使ってプリンターのヘッド部分のほこりを取り除きます。

- クリーナーの白い部分に触れないでください。クリーニング能力が低下する恐れがあります。
- 本機に付属のクリーナー以外はお使いになれません。

1 イージーフォトパックを取り出す（p.25）

2 付属のクリーナーを奥まで差し込み、2 ～ 3 回抜き差しする

外装のお手入れ

やわらかい乾いた布で拭きます。

絶対にベンジンやシンナーなどの溶剤や中性洗剤は使わないでください。外装ケースが変質したり、塗装がはげることがあります。

背面のお手入れ

背面の通風孔のほこりを取ります。
通風孔からほこりが入るとインクリボンにほこりがつき、きれいに印刷できません。
インクリボンにほこりがついたときは、インクリボンに触れないように市販のブロアーブラシなどでほこりを落としてください。

プリンター／印刷した用紙を保管する

プリンターを保管する

- 電源コードの電源プラグを、コンセントから抜いてください。
- プリンターにほこりが入ると、きれいに印刷できない場合があります。排紙口カバーとカードスロットカバーを閉じてください。
- イージーフォトパックは、プリンターから取り出し、梱包されていた箱に入れてください。

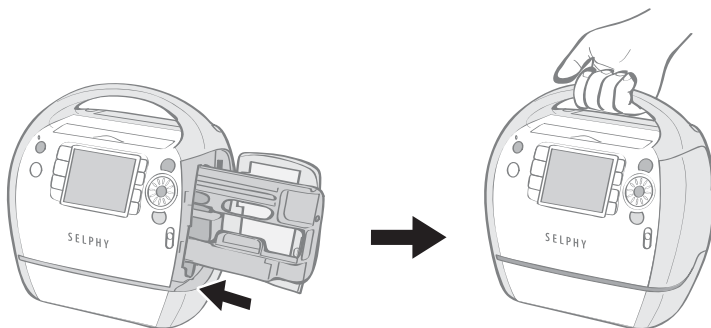
印刷した用紙を保管する

保存状態や時間経過によって変色することがありますが、この点については補償いたしかねます。

- 次のような場所を避けて保管します。
  - 高温（40 ℃以上）になる所
  - 湿気やほこりの多い所
  - 直射日光が当たる場所
- 変色や色落ち、色移りの原因になりますので、印刷面に対し、次のことは避けてください。
  - 粘着テープなどを貼る
  - ビニール製のデスクマットや名刺ケース、プラスチック製消しゴムを触れさせる
  - アルコールなどの揮発性溶剤をつける
  - 他の物に密着させたまま放置する
- アルバムに入れて保管するときは、収納部分がナイロン系、ポリプロピレン、セロハンのものを選んでください。

プリンターを持ち運ぶ

プリンターを持ち運ぶときは、キャリングハンドルをつかんでください。
付属のクリーナーを差し込んで持ち運ぶことをおすすめします。

付録

安全上のご注意

本機器を使用する際は、けがや火災、感電、故障などを防ぐため、下記の注意事項にしたがって、正しくお使いください（ここでいう本機器とは、プリンターを指します）。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。記号の意味をよく理解してから本文をお読みください。

⚠警告	**この警告事項に反した取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性があることを示します。**
⚠注意	**この注意事項に反した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物に損傷が発生する可能性があることを示します。**

⚠	△記号は、取り扱いを誤ると、事故につながる可能性があることを示します。記号の中の図は注意事項を意味します。
⊘	⃠記号は、禁止の行為を示します。記号の中の図は禁止事項を意味します。（左図：分解禁止）
●	●記号は、必ず守っていただきたいことがらを示します。記号の中の図は指示内容を意味します。

⚠ 警告

お子様の手の届かない所に保管してください。

分解や改造をしないでください。

本機器を落としたり、外装を破損した場合は、そのまま使用しないでください。

煙が出ている、焦げ臭いなどの異常が起きた場合は、ただちに使用を中止し、お買い上げになった販売店または修理受付センターへご連絡ください。

内部に水などを入れたり、濡らしたりしないでください。
水滴がかかったり潮風にさらされたときは、吸水性のある柔らかい布で拭いてください。

内部に金属物や燃えやすいものを落とし込んだり、入れたりしないでください。
万一、これらのものが入ってしまったときは、すぐに機器本体の電源を切ってから、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

雷が鳴り出したら本機器の金属部分や電源プラグに触れないでください。
すぐに使用をやめ、本機器から離れてください。

アルコール、ベンジン、シンナーなどの引火性溶剤で手入れしないでください。

付録

電源コードや電源プラグに重いものを載せたり、無理に引っ張ったりして、破損させないでください。

付属の電源コード以外は使用しないでください。

電源プラグを定期的に抜き、その周辺およびコンセントにたまったほこりや汚れを乾いた布で拭き取ってください。
長時間接続しておくと、発熱、変形する恐れがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

付属の CD-ROM を CD-ROM 対応ドライブ以外では絶対に再生しないでください。音楽用 CD プレーヤーで使用した場合は、スピーカーなどを破損する恐れがあります。またヘッドフォンなどをご使用になる場合は、大音量により耳に障害を負う恐れがあります。

⚠ 注意

プリンター内部には手を入れないでください。

以下の場所で使用・保管しないでください。
- 湿気やほこりの多いところ
- 振動が激しいところ
- 火気の近くや直射日光のあたるところ
- 車のトランクやダッシュボードなどの高温になるところ

電源プラグに金属製のピンやゴミを付着させないでください。

電源コードは無理に引っ張ったり押し曲げたりしないでください。

電源コードは、本機器以外には使用しないでください。また、指定の電圧以外で使用したり、電源プラグの差し込みが不十分なまま使用しないでください。

印刷中にカートリッジカバーを開けないでください。
- カバーを開けると印刷が停止します。
- 印刷中は用紙が前後に移動します。手を触れると、けがの原因になることがあります。

取り扱い上のご注意

メモリーカード、カメラ、携帯電話、パソコンなどの取り扱いについては、それぞれの製品に付属の使用説明書をお読みください。

著作権について

あなたがキヤノン コンパクトフォトプリンター SELPHY ES3 で印刷した画像は、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

保証について

このプリンターの保証書は国内に限り有効です。万一、海外旅行先で故障･不具合が生じた場合は、持ち帰ったあと、国内の「お客様相談センター」にご相談ください。

補修用性能部品について

保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製品の製造打ち切り後 7 年間です（補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です）。

プリンター

無用な電源の入／切を繰り返さないでください。

プリンターの初期動作のため、インクが消費され、枚数分印刷できなくなる場合があります。

殺虫剤や揮発性物質をかけないようにしてください。また、ゴムやビニール製品を長時間接触させないでください。

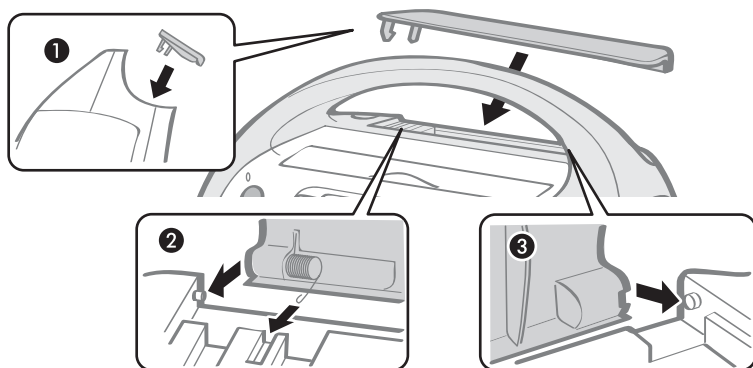
外装ケースが変質することがあります。

周囲の温度によっては、プリンターが一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが、故障ではありません。
温度が下がると、印刷が再開されますので、少しお待ちください。

次の場合は、印刷が一時休止されるため、印刷時間が通常より長くなります。

- 連続して印刷するとき
- 周囲の温度が高いとき
- プリンター背面の通風孔がふさがれるなどして、プリンター内部の温度が高いとき

排紙口カバーが外れた場合は、排紙口カバーを液晶モニター側に傾けながら（❶）カバーに付いているバネの先を本体の溝に合わせて取り付けたあと（❷）、バネと反対側の穴を本体の軸（凸部）に取り付けてください（❸）。

排紙口カバーが外れたままで印刷すると、印刷済みの用紙が内部に巻き込まれる可能性があります。

排紙口に、異物を入れないでください。

＜電磁波による誤作動、破壊を防ぐために＞
本機器をモーターや強力な磁場を発生させる装置の近くに、絶対に置かないでください。
また、テレビや AM ラジオの近くで使わないでください。

＜結露を防ぐために＞
本機器を寒い場所から暑い場所に移すときは、結露の発生を防ぐために、本機器をビニール袋に入れて密封しておき、周囲の気温になじませてから、袋から取り出してください。
万一、結露が発生したときは、水滴が自然に消えるまで、常温で放置してからお使いください。

主な仕様

すべてのデータは、当社測定条件によります。都合により記載内容を予告なしに変更することがあります。

SELPHY　ES3

印刷方式	昇華型熱転写方式（オーバーコート付）	
印刷解像度	300 × 600dpi （パソコン接続時、2 面配置以上、およびおたのしみ印刷時は、300 × 300dpi）	
階調数	128 階調／色（300 × 600dpi）、256 階調／色（300 × 300dpi）	
インク	イージーフォトパック（用紙・インク一体型専用カートリッジ） カラー（イエロー／マゼンタ／シアン／オーバーコート） 金（イエロー／マゼンタ／シアン／オーバーコート／金、ポストカードサイズのみ） 銀（イエロー／マゼンタ／シアン／オーバーコート／銀、ポストカードサイズのみ） 白黒（白黒／オーバーコート、ポストカードサイズのみ）	
用紙	専用紙（ポストカードサイズ、L サイズ、カードサイズ、カードサイズシール紙）	
印刷サイズ（カラー印刷時）	フチなし	フチあり
ポストカードサイズ：	100.0 × 147.6mm	91.0 × 121.2mm
L サイズ：	89.0 × 119.0mm	78.2 × 104.9mm
カードサイズ：	54.0 × 86.0mm	49.5 × 66.0mm
印刷時間	メモリーカードから印刷	カメラ接続時
ポストカードサイズ：	約 55 秒	約 55 秒
L サイズ：	約 47 秒	約 47 秒
カードサイズ：	約 33 秒	約 33 秒
給紙方式	自動（イージーフォトパックからの自動給紙）	
排紙方式	本体上部の排紙口へ自動排紙	
液晶モニター	3.5 型 TFT カラー	
インターフェース		
USB	PictBridge 対応機器、CP ダイレクト対応カメラ接続時：Type A パソコン接続時：Type B	
無線	赤外線通信（IrDA（IrSimple にも対応））（プリントビーム）／Bluetooth（プリントビーム）*1	

付録

メモリーカード	SD メモリーカード、miniSD カード、SDHC メモリーカード、miniSDHC カード、マルチメディアカード、MMCplus カード、HC MMCplus カード、MMCmobile カード*2、MMCmicro カード*2、RS-MMC カード*2、microSD カード、microSDHC カード、CF カード、マイクロドライブ、xD-Picture Card*2、メモリースティック、メモリースティック PRO、メモリースティック デュオ、メモリースティック PRO デュオ、メモリースティック マイクロ*2
動作温度	5 ～ 40 ℃
動作湿度	20 ～ 80%
電源	コンパクトパワーアダプター CA-ES200（本体に内蔵） 定格入力：AC 100V（50/60Hz）100VA
消費電力	70W 以下（待機時 4W 以下）
大きさ	225.0 × 226.3 × 138.0mm
質量（本体のみ）	約 2090ｇ

*1 別売の Bluetooth ユニット BU-30 が必要
*2 専用のアダプターが必要

付録

困ったときには

プリンターの動作がおかしい時やエラーメッセージが表示されたときの対処法です。

故障かな？と思ったら

下記項目にしたがって点検してください。それでも直らないときは、お買い上げになった販売店または「修理受付センター」にお問い合わせください。

本体、電源のトラブル

電源が入りません

- 電源プラグがコンセントから抜けていませんか？（p.27）
- 電源コードのコネクターをプリンターの AC IN 端子に差し込んでいますか？（p.27）
- ⏻ を長めに押してみましたか？（p.31）

印刷時のトラブル

印刷できません

- プリンターの電源は入っていますか？（p.31）
- 複数の機器に接続していませんか？
  カメラやメモリーカード、パソコンを同時に接続しないでください。
- 用紙がイージーフォトパックにきちんと収まっていますか？（p.22）
- イージーフォトパックは、奥まで入っていますか？（p.22）
- インクリボンがたるんでいませんか？（p.22）
- プリンターは熱くありませんか？
  プリンターは一定温度以上になると、一時的に印刷が停止しますが故障ではありません。温度が下がるまでしばらくお待ちください。
  パソコンに接続している場合は、パソコンのディスプレイにメッセージが表示されますが、印刷を中止しないでそのままお待ちください。

メモリーカードから印刷する場合

- メモリーカードは、正しい挿入口にラベル面を手前にして奥まで入っていますか？（p.30、31）
- 画像データは、DCF 規格に準拠していますか？（p.29）
- メモリーカードによっては専用のアダプターが必要です。専用のアダプターを使用せずに、メモリーカードをカードスロットに差し込んでいませんか？（p.30）

カメラから印刷する場合

- プリンターとカメラは正しく接続されていますか？（p.74）

印刷できません（つづき）

- カメラのバッテリー残量は十分ですか？
  フル充電されたバッテリーまたは新品の電池に取り替えるか、カメラ用のコンパクトパワーアダプターをお使いください。

パソコンから印刷する場合

- 正しい手順でプリンタードライバをインストールしましたか？（p.84、87）
- プリンターとパソコンを、USB ケーブルで直接接続していますか？
  USB ハブを介して接続すると、正しく動作しないことがあります。

- Windows をお使いの場合、プリンターがオフラインになっていませんか？
  プリンターのアイコンを右クリックし、オフラインの設定を解除してください。

- Macintosh をお使いの場合、プリンタリストにプリンターが登録されていますか？
  ［プリンタ設定ユーティリティ］の［プリンタリスト］にお使いのプリンターが登録されているか確認してください。

メモリーカードを入れても、画像が表示されません

- メモリーカードは、正しい挿入口にラベル面を手前にして奥まで入っていますか？（p.30、31）

- 画像データは、DCF 規格に準拠していますか？（p.29）

- メモリーカードによっては専用のアダプターが必要です。専用のアダプターを使用せずに、メモリーカードをカードスロットに差し込んでいませんか？（p.30）

日付印刷ができません

メモリーカードから印刷する場合

- 日付を入れて印刷する設定を行っていますか？（p.55）
  DPOF 印刷を行う場合、日付の設定は DPOF を設定した機器で行います。

携帯電話から印刷する場合

- 赤外線通信、Bluetooth を使って印刷する場合、日付は印刷できません。

カメラから印刷する場合

- カメラ側で日付の設定を［切］にしていませんか？
  カメラ側で日付の設定を［入］にしてください。なお、［標準設定］に設定した場合は、プリンター側の日付印刷の設定が反映されます。

きれいに印刷できません

- インクリボンや用紙は汚れていませんか？
- プリンターの内部にほこりなどは付着していませんか？（p.106）
- プリンターに結露は発生していませんか？
  常温でしばらく放置してください。
- 電磁波や強い磁気を出している機器の近くに置いていませんか？
  テレビやゲーム機からの電磁波やスピーカーから出る強い磁気で画像が歪むことがあります。1m 以上離してください。

パソコンの画面の色と印刷された色が違います

- パソコンのディスプレイと印刷では発色の方法が異なります。また、ディスプレイを見ているときの環境（明かりの色や強さ）や、ディスプレイの色の調整によっても違ってきます。

パソコンで印刷中断後、再開したら、すでに印刷された画像も印刷されてしまいました

- Macintosh をお使いですか？
  Macintosh の場合、印刷を中断したあとで再開すると、すでに印刷が終わった画像も印刷されてしまうことがあります。

用紙のトラブル

よく紙詰まりが起きます

- **排紙口に用紙をためすぎていませんか？**
  50 枚以上用紙をためないでください。

枚数分の印刷ができません

- **無用な電源の入／切を繰り返していませんか？**
  プリンターの初期動作のためインクが消費され、枚数分の印刷ができなくなる場合があります。
- **インクリボンを引っ張りましたか？**
  無理にインクリボンを引っ張らないでください。

印刷した用紙が排紙されません

- **プリンター内部で用紙がつまっていませんか？**
  詰まっている用紙を取り除いてください。
- **排紙口カバーは開いてますか？**
  排紙口カバーが自動で開かず、用紙が詰まった場合は、排紙口左部の排紙口ボタンを押して、排紙口を開き、用紙を取り除いてください。

エラーメッセージが表示されたら

印刷中に異常が発生すると、プリンターの液晶モニターにメッセージが表示されます。プリンターとカメラを接続しているときは、カメラの液晶モニターにもエラーメッセージが表示されることがあります。

用紙／インクがありません

- イージーフォトパックがプリンターに正しく差し込まれているか確認してください。
- 新しいイージーフォトパックに取り替えてください。
- 給紙動作が正しく行われていない場合は、イージーフォトパックを取り外し、プリンターに残った用紙を抜き取ってください。

用紙が詰まりました

- ◯（戻る）を押して排紙してください。
  排紙ができないときは、いったん電源を切ったあと、再度電源を入れ直してください。
  電源を入れ直しても排紙されないときは、修理受付センターにご相談ください。

インクエラー

- イージーフォトパックをプリンターから取り出し、インクリボンのたるみを取ってから、再度取り付け直してください。
  イージーフォトパックが取り出せないときは、修理受付センターにご相談ください。

印刷できない画像です／印刷できない画像が XX 枚ありました

- 次のような画像は印刷できません。
  - ファイルサイズが大きい画像（8000 × 8000 画素を超えるサイズの画像は印刷できません）
  - データが壊れている画像
  - JPEG 以外の画像
- カメラと接続して印刷する場合、印刷しようとした画像のサイズとカメラの記録画素数が合っているか確認し、カメラで再生可能な JPEG 画像にしてください。
- 画像の記録画素数は 8000 × 8000 画素以下にしてください。
- 本機は DCF 規格の画像に対応しています。

画像がありません

- メモリーカードに画像が記録されているか、または［お気に入り画像の登録］や［焼き増し画像登録］で登録された画像や印刷履歴があるかどうかを確認してください。
- メモリーカードに認識できる画像データが記録されているかどうか確認してください。
- 画像のファイル名（フォルダ名）に、全角文字（漢字、カナ等）があると、認識できない場合があります。全角文字を半角英数字に変更してください。
- パソコン上で編集／加工したデータは、必ずパソコンから印刷を行ってください。

ハードウェアエラー

- イージーフォトパック以外の問題がないか確認してください。
- いったんプリンターとカメラの電源を切ったあと、もう一度電源を入れ直してください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、修理受付センターにご相談ください。

カートリッジカバーが開いています

- カートリッジカバーを閉じてください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、電源を入れ直してください。

白黒カートリッジが入っています カードをさして印刷してください

- カメラ接続時には、白黒印刷できません（カメラの液晶モニターに （ピクトブリッジマーク）が表示されている場合をのぞく）。メモリーカードをプリンターに差して、印刷してください。

おたのしみ専用カートリッジです カートリッジを交換してください

- カメラや携帯電話からは、金、銀印刷対応のイージーフォトパック（E-P20G、E-P20S）を使った印刷はできません。金、銀印刷対応以外のイージーフォトパックに交換してください。

カートリッジが変更されています

- 印刷開始時と同じ種類のイージーフォトパックを入れるか、印刷の設定をし直してください。

カートリッジが変更されています トリミング設定を変更します

- トリミング設定したあとにイージーフォトパックを交換すると、プリンターが変更後の用紙サイズに合わせて自動的にトリミング枠の再設定を行います。

未対応カートリッジです

- プリンターに対応したイージーフォトパックをお使いください。

通信エラー

- いったんプリンターとカメラ、パソコンの電源を切ったあと、再度電源を入れ直してください。
- 「カメラと接続して印刷する」（p.74）をご覧ください。それでもエラーメッセージが消えない場合は、修理受付センターにご相談ください。

切断されました

- 送信側とプリンターが通信可能な距離であるかを確認してください。
- 送信側の電源を確認してください。
- Bluetooth で通信の場合、電波の状態によっては通信が中止してしまう場合があります。もう一度通信しなおしてください。

カートリッジが入っていません または挿入が不完全です

- イージーフォトパックを差し込んでください。
- いったんイージーフォトパックを取り出し、イージーフォトパックを奥まで差し込んで、カートリッジカバーを閉じてください。

画像が大きすぎます

- 8000 × 8000 画素より大きな記録画素数の画像、またはファイルサイズが 32MB 以上の大きな画像は再生できません。別の画像を選んでください。
- 携帯電話から（無線で）印刷する場合、送信できる画像のファイルサイズは、最大約 3MB です（お使いの携帯電話によって異なります）。

互換性のない JPEG です

- 互換性のない JPEG 圧縮の画像は再生／印刷できません。別の画像を選んでください。

カードが異常です

- メモリーカードに異常があります。正常なカードに交換してください。
- メモリーカードを入れずにアダプターを差しています。必ずメモリーカードを装着してからプリンターに差し込んでください。
  アダプターだけを差し込んでしまった場合、アダプターを取り出してから、電源を入れ直してください。
- 専用のアダプターが必要なメモリーカードを、アダプターを使用せずにカードスロットに差し込んでいます（p.30）。

認識できない画像です

- 特殊なタイプ（他社カメラ特有の記録タイプなど）で撮影した画像は再生／印刷できません。別の画像を選んでください。

拡大できない画像です

- いったんパソコンに取り込んで加工した画像など、特殊なタイプの画像は拡大できない場合があります。別の画像を選んでください。

指定が多すぎます

- 印刷の画像指定が多すぎます。998 枚以下に設定してください。

トリミングできない画像です

- 640 × 480 画素よりも小さい画像、5616 × 3744 より大きい画像、または縦横比が 16：9 より細長い画像はトリミングできません。トリミング可能なサイズの画像を選んでください。

ふきだしを設定できない画像です

- 320 × 240 画素よりも小さい画像、5616 × 3744 より大きい画像、または縦横比が 16：9 より細長い画像はふきだしを設定できません。ふきだし設定可能なサイズの画像を選んでください。

未対応デバイスです

- 未対応の USB 機器（USB メモリなど）を接続すると表示されます。未対応の USB 機器を抜いてください。復帰しないときは、電源を入れ直してください。

未対応デバイスです (HUB)

- 未対応の USB 機器の中でも、HUB を接続すると表示されます。未対応の HUB を抜いてください。

データエラーが発生しました

- 互換性のないコンテンツデータや壊れたコンテンツデータをプリンターに追加（更新）しようとしました。
- Bluetooth で通信の場合は、もう一度通信しなおしてください。何度か通信してもエラーが起きる場合は、Bluetooth として互換性がないかデータが壊れている可能性があります。別の画像を選んでください。

動作温度の範囲外です

- プリンターの動作が可能な温度範囲を外れています。5 〜 40 ℃の範囲でご使用ください。

未対応画像です

- 640 × 480 画素よりも小さい画像、または縦横比が 2：1 より細長い画像はおたのしみ印刷できません。おたのしみ印刷可能なサイズの画像を選んでください。
- 証明写真印刷ができるのは、キヤノン製カメラ（PowerShot シリーズや IXY DIGITAL シリーズ）の記録画素数「ラージ」と同じ記録画素数の画像のみです。

登録できない画像がありました

- 次のような画像は登録できません。
  - ファイルサイズが大きい画像（8000 × 8000 画素を超えるサイズの画像は登録できません）
  - データが壊れている画像
  - JPEG 以外の画像
- 画像を登録中に (SET) を押すと、画像の登録が中止されます。

登録済みの画像がありました

- すでに登録されている画像は重複して登録できません。

これ以上登録できません

- 登録できる画像は最大で 999 枚です。ただし、画像のファイルサイズによっては 999 枚まで登録できない場合があります。

登録できない画像です

- 次のような画像は登録できません。
  - ファイルサイズが大きい画像（8000 × 8000 画素を超えるサイズの画像は登録できません）
  - データが壊れている画像
  - JPEG 以外の画像

プロテクトされています

- ［プロテクト］（p.63）されている画像は消去できません。［プロテクト］をはずしてから消去をおこなってください。

リストがありません

- ［焼き増し画像登録］（p.103）が［切］のときは、印刷履歴が残りません。設定を［入］にして印刷すると印刷履歴が残り、履歴のリストが表示されます。

索引

数字

A

B

C

D

I

M

P

S

U

Z

あ

い

え

お

か

- 当社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。
- SDHCロゴ、miniSDHCロゴ、microSDHCロゴは商標です。
- Corel、Corelロゴ、Ulead、Ulead Photo ExpressはCorel Corporationおよびその子会社の商標または登録商標です。
- Portions of the code used in this firmware are based in part on the work of the Independent JPEG Group.

- 本書の内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
- このプリンターやソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。